



www.visitMALTA.com

Sponsored by



マルタ航空配信 マルタ情報サイト
<http://www.maltatrulymediterranean.com/jp/>



マルタ
Malta & Gozo

The Maltese Cross

2010 Summer 

FLY to MALTA

地中海の楽園へ



ロンドンのヒースローおよびガトウィック空港より毎日定期運行を行っております

パーフェクトな休暇を求めるのであれば、地中海の真ん中に浮かぶ島、マルタ島へお越しください。
この美しい島は、英語圏であることから英語を学ぶための留学の地としてももちろん、
ヨーロッパ圏および北アフリカへの旅行の拠点としても最高の場所に位置しております。
マルタ航空はマルターヨーロッパ主要都市間の定期運航を行っております。
マルタ航空のキャンペーン情報は www.airmalta.com でご確認くださいませ。

是非ともこの機会にマルタ航空で地中海の楽園マルタへお越しいただけるのをお待ちしております。

マルタ航空日本総販売代理店
〒105-0004
東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館816号

TEL: 03-3569-0727 FAX: 03-3571-0515
E-mail: airmalta@mtajapan.com
Website: www.mtjapan.com



ホップオン・ホップオフツアー8カ国語対応

チケットはドライバーからも購入可能です
似たようなバスが多く停留しておりますのでご注意ください。

hop on
maltasightseeing
hop off

ノースルート/ブルーツアー
17か所巡ります

サウスルート/レッドツアー
16か所巡ります

ナイトツアー
ゴゾ観光
11か所巡ります

マルタ島とゴゾ島で唯一のホップオン・ホップオフツアー

バスにご乗車頂いた方にはハーバークルーズ乗船券を差し上げています。

ホテルからバス乗り場までの送迎付き

Supreme Travel Ltd
Kastellan Road, Zejtun ZTN 4400, MALTA
TEL: +356 2169 4967, 2167 7197
FAX: +356 2169 5856
ホームページ: www.maltasightseeing.com
Email: info@maltasightseeing.com



会議の送迎

ホテル～空港間の送迎

デイツアー&ナイトツアー

ゴゾツアー

ウェディングサービス

VIPツアーと送迎



伝統的な2つの
ハーバークルーズ!

LATINI
Cruises



スリーマフェリー発 (バーガーキングの反対側)
月曜日～土曜日 10:30、12:30、15:00
日曜日、祝祭日 10:30、12:30

Latini Cruiseでは、1565年当時のヴァレッタとスリーシティーズの歴史について解説しながら、港2か所と入江10か所へご案内いたします。見張り台や胸壁、10か所の入江をご覧いただき、過ぎ去りし日々のマルタと現在の活気あふれる造船所とマリーナをご覧いただけます。

SUPREME
TRAVEL

Supreme Travel Ltd
Kastellan Road
Zejtun ZTN 4400
MALTA

TEL: +356 2169 4967, 2167 7197
FAX: +356 2169 5856
ホームページ: www.supremecoaches.com
Email: info@supremecoaches.com



マルタ観光局からご挨拶
ルイス A ファルージャ

LM13 Fa.9.9

Mr. Louis A. Farrugia
Chairman
MALTA TOURISM AUTHORITY



親愛なる日本の皆さまへ

遠く地中海の真ん中に浮かぶ私たちの大変ユニークな島マルタから、親愛なる日本の皆さまにご挨拶出来ることを、大変光榮に思っております。

私たちの国マルタを私はあえて、ユニークな島と呼びます。それは、マルタはとても小さな島国ですが、私たちと同じ位、多くの歴史的遺産や豊かな自然、温暖な気候、それに何よりも、遠来からお越しの皆様を国民の一人一人が暖かく歓待する国は、世界中を探しても数少ないからです。マルタご滞在中、皆様にマルタならではのユニークな一面をご覧いただくことや、その魅力に触れあう機会が幾度もあると信じております

毎年、私たちは世界中から130万人の観光客をお迎えしております。その中でも特に、日本からの観光客が着実に増えていることを、とても嬉しく思っております。日本の方々には、世界遺産巡り、観光、語学留学、カーニバルの見学やマルタマラソン参加、地中海クルーズといった様々な目的で、マルタとゴゾにお越しただいております。

さらに最近ではマルタに日本料理店も数多く増え、日本からお越しの方はもちろんのこと、地元マルタ人や各国からの観光客にも大変喜ばれております。

皆様はマルタに魅了され、「また、来よう」と再訪を自分自身に誓われる事でしょう。そんなマルタへ是非お越しいただき、マルタを思いっきり満喫し、忘れえぬ多くの思い出を胸にご帰国されるよう、願っております。



The Maltese Cross

2010年 Summer

Contents

◆ イベントガイド	1
◆ 観光ガイド	3
◆ 巡り方のヒント	25
◆ ここだけは 行かなくては (ゴゾ島編)	27
◆ ゴゾ島に住む覆面作家 A.J.クイネル	30
◆ ホップオン・ホップオフバス	31
◆ ノッテ ビアンカ	32
◆ イン・ガーディア	33
◆ マルタ街角インタビュー	35
◆ 泊まる (ホテルガイド)	37
◆ 語学学校	39
◆ 食べる	42
◆ トラベルインフメーション	43
◆ マルタ航空のお薦めする 滞在中プーチ旅行	49
◆ マルタ航空からのご案内	51
◆ 編集後記	54
◆ クーポン	55



地中海の島 マルタ

人口: 約41万人
 宗教: ローマンカトリック
 政治: 共和制、EU加盟国 (2004年5月)
 首都: ヴァレッタ
 国家元首: ジョージ・アベラ大統領
 政府: 国民党 ローレンス ゴンズイ首相
 産業: 観光業、電子工学、造船、建設業など
 通貨: ユーロ
 面積: 316km²

Holidays (マルタの祝祭日)

1月 1日	ニューイヤーズデイ	National Holiday
2月10日	聖パウロ難破船記念日	Public Holiday
3月19日	聖ヨセフ祝日	Public Holiday
31日	自由の日	National Holiday
3月下旬~4月	聖金曜日(年によって異なる)	National Holiday
5月 1日	労働の日	Public Holiday
6月 7日	6月7日の記念日	National Holiday
29日	聖ペトロと聖パウロの祝日	Public Holiday
8月15日	聖マリア被昇天祭	Public Holiday
9月 8日	勝利の日	National Holiday
21日	独立記念日	National Holiday
12月 8日	聖母マリア懐胎の日	Public Holiday
13日	共和制施行日	National Holiday
25日	クリスマス	Public Holiday

Public Holidayは宗教的要素の強い休日

National Holidayは歴史、政治的要素の強い休日

インガーディア2010年の開催日

マルタの歴史的観光イベントとして人気のある二つの催しは、悲劇の舞台としてその姿をとどめるセントエルトモ砦(ヴァレッタ市)で定期的開催されます。騎士たちの隊列や号砲の迫力、そしてアラームではナポレオン軍の上陸とマルタ軍との会戦の様を再現している臨場感あふれる催しとして見逃せません。

インガーディアは毎月2~3回、アラームは月1回程度です。両イベントとも、年間開催スケジュールが決まっています。下記の開催日程表をご参考ください。(開催は天候の都合により中止されることがあります)

2010年開催予定日

4月	4, 11, 25
5月	2, 9, 16, 23, 30
6月	6, 13, 20, 27
7月	4, 11
8月	—
9月	26
10月	3, 10, 17, 24
11月	7, 14
12月	26



日曜日 (開催日程表参照)

時間 午前11時00分より (約40分)

見学料金は

大人 EUR 5.00 学生 EUR 3.00 子供 EUR 2.00 (6-12歳)

団体割引券もごございます。

予告なしに変更となる事がございます。

(注) 赤字はアラーム開催日



マルタの国旗は、赤と白、二色の縦ストライプに1942年4月15日に英国王ジョージ6世によってマルタに与えられたジョージクロス勲章を左上角に描いています。ノルマン人のルッジェーロ伯爵はマルタ島からアラビア人を排除するためにマルタにきました。赤と白の国を表す色は、マルタ人の親切なもてなしに感動したルッジェーロ伯爵が1090年にマルタ人に与えたと言われています。

Malta event guide

マルタの主なイベント
(2010年4月~12月)

4月9~11日

イムディーナ
中世と花の
フェスティバル



中世の趣が色濃く残る古都イムディーナを美しい花々で彩り、中世の都イムディーナをご体験いただけるイベントです。街の中には美しい貴族のドレスを着た夫人や甲冑の騎士たちがあちこちに見受けられ、中世にタイムスリップしたかのように感じられるでしょう。
www.medievalmdina.eu

5月4~9日

ヴァレッタ クラシックカーグランプリ

世界遺産の街ヴァレッタがクラシックカーグランプリのサーキットとなります。詳しいイベント情報はwww.vallettagrandprix.comにてご確認ください。



6月25~30日

マルタミュージックウィーク

MTVとMTA (マルタ観光局) が共同で開催しているマルタ島最大の音楽の祭典。グランドフィナーレを飾る最終日Isle of MTVには世界的に有名なアーティスト達がマルタ島のステージに立ちます。昨年はLADY GAGA, Black Eyed Peas, Metro Stationなど豪華なゲスト達が島を盛り上げてくれました。LADY GAGAは一昨年出演した際、大変マルタを気に入ったとの事で2年連続の出演となりました。今年の出演者はホームページにて発表予定となっております。
www.isleofmtv.com



www.isleofmtv.com

8月15日

聖母被昇天祭

9月25, 26日

マルタ国際エアショー
www.maltairshow.com

9月25, 26日

ノッテ ピアンカ

普段は静まり返った夜のヴァレッタが眠らない街へと変貌します。詳しい紹介はP.30をご覧ください。



4月29, 30日
マルタ国際花火大会

4月~9月
ヴィレッジフェスタ

国民の9割以上がカトリック信者であるマルタでは、夏の間各教会の守護聖人を祭るフェスタが毎週末行われております。町ごとにスケジュールが違いますのでホームページにてご確認ください。フェスタのスケジュール
http://www.visitmalta.com/village-festas



7月15~17日

マルタ国際 ジャズフェスティバル

7月23~8月1日

ファーソンズ ビールフェスティバル
www.farsons.com/beerfestival



10月9, 10日

マルタ
ミリタリータトゥー

www.maltamilitarytattoo.org

10月16日

A Night in Casal Fornaro
(パンの町オルミのお祭り)

11月26~28日

マルタ国際チャレンジマラソン

12月1日~1月1日

クリスマスとニューイヤーのお祝い



http://www.visitmalta.com で各イベントについて詳しく説明しております。



マルタは古来より地中海の国々に侵略、支配され、統治されてきました

マルタの歴史はフェニキア人、ビザンティン帝国、ノルマン人、アラゴン人、聖ヨハネ騎士団とフランス人、最終的にはイギリス人によって支配されてきました。その都度、支配者達がそれぞれの文化や習慣を残したことにより、マルタを現在のような興味深い国へと作り上げたのです。



▶ MICHELE PESANTE



▶ RENE ROSSIGNAUD



▶ ENZO ISAJA

地中海の真ん中でゆっくりと 静かに時を刻み続ける島、マルタ

地中海の真ん中に位置する人口40万人弱の島に、年間を通して120万人以上の旅行客が訪れています。

マルタはいつお越しいただいても常に皆様を暖かい太陽が出迎えてくれます。特に他のヨーロッパ諸国が肌をさすような寒さと雨と闘っている冬期でも、マルタでは心地の良い陽光のもと観光を楽しみ、のんびりとしたお時間を過ごしていただけます。

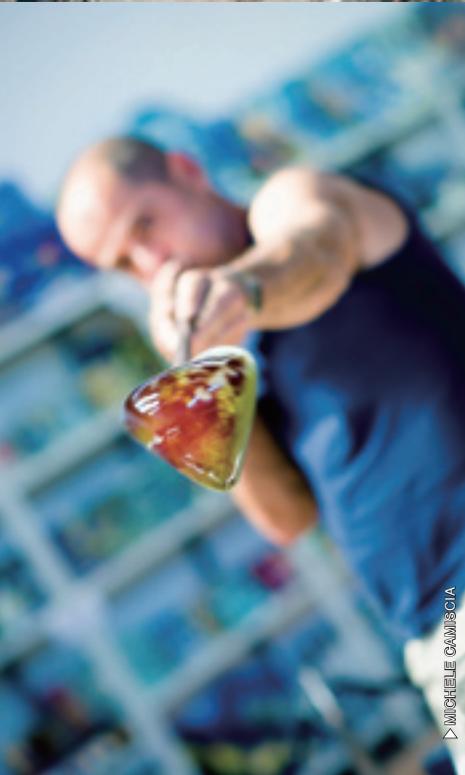
世界的に知られる高級ホテルにご滞在いただき、ぶらっと海辺を散歩し、穏やかな非日常的な時間をお楽しみください。プールサイドのベンチでゆっくりくつろいだり、透き通るような透明度の素晴らしい絶好のダイビングスポットで思う存分ダイビングを楽しむ事が出来ます。世界遺産である首都ヴァレッタ市内の気ままな散歩は、いつまでも語りつくせない程たくさんの思い出を胸に刻むことになるでしょう。



▶ MICHELE PESANTE



▶ PAOLO ANDRADE



▶ MICHELE CAMISOGIA

マルタには、バロック様式、ネオゴシック様式、中世のチャペルなどのたくさんの教会が存在しています。毎日一ヶ所の教会を訪ねても全ての教会を訪ねるのに1年の月日を必要とします。

現在私たちが受け継いでいる、今なお残る歴史的建造物は、マルタへやって来た多くの人々が、幾数千年にもわたって、この地を自分たちの住みやすい安住の地とする為に、築き上げられたものです。

華やかな文化と歴史の積み重ねによって、私たちはマルタ語と英語を公用語に決めました。各国から老若男女問わず、多くの人々が英語を学びにマルタを訪問し、何週間もの間マルタに滞在をします。

一歩教室から外に出れば、街の人々と英語で会話が出来ると言う、語学留学には最高の環境をマルタは提供しております。マルタは欧州連合(EU)から過去数年に亘り多大な資金援助を受けてきました。



EUに加盟後は、マルタ経済も安定し、遠く中東や極東からも投資が積極的に行われております。地理的にもヨーロッパとアフリカの中間に位置することから、世界各国への航空網も整備されており航空路の利便性に恵まれております。

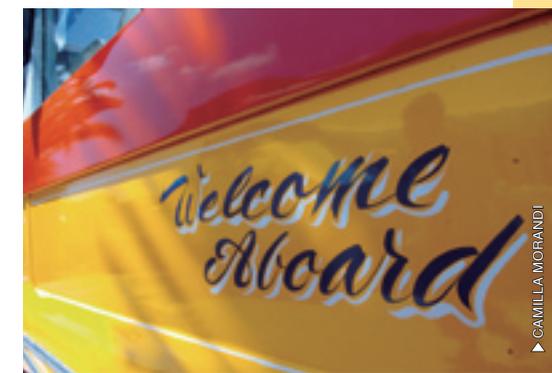
マルタは小さな島ですが、交通網も良く整備されております。朝は海辺を散歩し、お昼は漁村で昼食を楽しみ、午後には世界遺産巡り、夜はマルタの中心の繁華街へ繰り出すなど、小さい島だからこそ時間を有意義に過ごすことが出来ます。

島の北端から南端まで45分程度で移動が可能です。限られた貴重な旅行日程でも100種類もの違った小旅行を1日でご体験いただけます。

マルタでの一週間の休暇は必ずや訪れた者すべてを魅了しますが、一週間の滞

在では満足できないマルタの魅力に魅せられた方々が毎年繰り返し戻って来られます。また、マルタ訪問者の中には趣のある古い農家を購入し、または、歴史的な宮殿など購入して、余生を楽しんで居られる方も大勢おられます。

時が静かに流れている間に、マルタはあなたの心の中に深く刻まれ、気づけば毎年訪れる、お気に入りの国となっているでしょう。



▶ CAMILLA MORANDI



▶ MICHELE PESANTIE



▶ MICHELE PESANTIE

7000年間の歴史の中を散策…

例えば、ヴァレッタ。
マルタの首都ヴァレッタは大人の宝箱のように次から次へとあなたを驚かし、感動を与え続けるでしょう。

首都ヴァレッタには元オーベルジュ（宿舎）だった建物が現在もたくさん残っています。
聖ヨハネ騎士団は出身言語別に構成されており、その各国の本部として使用された建物は、現在は美しく立派に修復され、官庁や博物館として使用されています。その代表的な建造物が騎士団長の宮殿です。また、ヴァレッタの街には数多くの教会がありますが、その中でも是非お立ち寄りいただきたいのが聖ヨハネ大聖堂でしょう。外観は簡素な造りとなっておりますが、一歩建物の中に入ると、その美しさに驚かされます。大聖堂内にはカラヴァッジオの傑作「聖ヨハネの斬首」を鑑賞できる美術館がありますので忘れずにお立ち寄りください。



▶ PAOLO ANDRADE



▶ JÜRGEN SCICLUVA



▶ PAOLO ANDRADE



ヴァレッタの街の至る所で、あなたは必ず新しい何かを発見されるでしょう。その新しい何かを見つけるために、碁盤の目のように縦横に走る路地を、木造のバルコニーや古い宮殿、小さな庭園や街を象徴する野外レストランを眺めながら散策して下さい。少し時間を取って、300年前、騎士団長アントニオ・マニユエルによって建てられた、金メッキで施された豪華な造りで装飾も見事なマヌエル劇場で贅沢な時間をお過ごしになったら如何でしょう。その後、アッパーバラッカガーデン展望デッキを目指し、ヨーロッパで最大ともいわれる、マルタの誇るグランドハーバーと聖ヨハネ騎士団が最初に築いたスリーシティーの町々を見渡せる素晴らしい眺望をお楽しみください。

島の中央より北に位置する、ヴァレッタよりもさらに古い古都イムディーナ。聖ヨハネ騎士団がマルタに到来するまではマルタの首都として栄えた古都イムディーナ。今ではサイレント・シティ(静寂の町)と呼ばれ、どんな侵略者も決して落城する事は出来なかった強固な城壁が外の雑踏を遮断し、中世の時代のまま時間の流れからとり残されたような街が今もひっそりたたずんでいます。



マルタの歴史はとどまることを知らないように思われます。そしてあなたを想像の世界へいざなうでしょう。

マルタの歴史は先史時代の歴史を遡ること紀元前5000年新石器時代からはじまります。その証として、今なおマルタ島の姉妹島、ゴゾ島に残る、ジュガンティーヤ神殿が現存しています。ジュガンティーヤ神殿はイムナイドラ神殿やハジャーイム神殿と同じように、世界最古の巨石建造物です。これらの神殿は島の郊外の、そびえたつ険しい岸壁の海岸線から絶景がお楽しみいただける趣のある町、ウレンディにあります。

一方でマルタの小さな町々では、貴重な宝物、例えば、バオラでは地下神殿(ハイボジウム)が発掘され、1980年にユネスコ(UNESCO)にマルタでの最初の世界遺産として登録されました。その後、9年と言う長い年月を掛け修復されました。

この限られたスペースでは、マルタの歴史を全てご紹介することが出来ませんが、マルタの歴史的建造物はどれもお気軽にお立ち寄りいただける場所に在ります。



▶ ROBERTA KRASNIĆ



▶ ROBERTA KRASNIC

その他のマルタの文化

マルタにはロンドンのロイヤル・フェスティバル ホールで、演奏経験のある音楽家や、世界的に有名な作曲家、ミラノ・スカラ座やエディンバーグ芸術祭で観客を魅了したソプラノ歌手が活躍しております。





▶ JURGEN SCIGLUNA

もし、もっと気軽にお楽しみいただけるものをお求めでしたら、毎年2月、一週間に渡り盛大に開催されるカーニバルがおすすめです。

素敵な衣装で着飾った子供達によるダンスパフォーマンスと、派手に装飾された巨大な山車がヴァレッタ内を練り歩き、観ている誰をも熱狂させます。カーニバルは子供達に大人気のイベントですが、大人も子供を口実にして盛り上がります。こんな楽しいイベントは他にありません。

私達マルタ人は、食べるのが大好きです。滞在中、毎日違った料理をお楽しみいただけます：マルタ料理をはじめ、ヨーロッパ各国の料理、インド料理、中華、日本食などが皆様の食欲を誘うでしょう。

ミシェル・ロウ、ゴードン・ラムゼイ、アンソニー・ボーデイン、ジョエル・ロブションなどで活躍していた料理人が腕をふるっております。



もし本当のマルタ料理を食したいなら、自慢のウサギのガーリックフライを是非お試しください。

マルタのトマトは、太陽の光をふんだんに浴びて育つため、とても甘く熟しています。

マルタには、硬い、柔らかい、年数を得た古い、また、新鮮なチーズなど沢山の種類のヤギのチーズがあり、外側がパリパリで中がもちもちのマルタパンと一緒に召し上がっていただくと最高です。

マルタでは、滑らかな舌触りのオリーブオイルを作るためにオリーブを、ワインで国際的な賞を獲得するために、ブドウを栽培しております。またイチジク、プラム、オレンジ、レモンなども強い日差しの下、栽培されております。

そんなマルタの食文化を是非いろいろ巡ってお楽しみ下さい。おいしいものがありすぎて、きっと空腹を感じる時はないはずですよ。



▶ MANIFEST-BY-DESIGN



▶ MANIFEST-BY-DESIGN



▶ JURGEN SCIGLUNA



▶ NENAD VUCIC





▶ PAOLO MEITRE LIBERTINI

いつでも訪れる人々を魅了する 輝かしい太陽

マルタの輝かしい太陽は、一年を通じてマルタを照らし続け、マルタを訪れる旅行者を魅了し続けています。

マルタは完全に周りを海に囲まれた島国で、嵐が来襲しても我々マルタ人の性格と同じように、小さな島に嵐が長くとどまることはまずごさいません。2日もすれば一面の青空が広がり、何事もなかったかのように静けさを取り戻します。



▶ FENE ROSIGNAUD



穏やかな気候がより一層マルタのシェフ達を奮い立たせます。

春の間、オレンジの果樹園は花々をつけ、その香りを漂わせる夏本番、島中のトップクラスのレストランのシェフは1年を通して最も豪華なメニューに腕を奮います。

マルタの海は、素晴らしい水面下の世界を楽しむために訪れる多くのダイバーにとって、第二の故郷のような場所でもあります。

他の場所では透明度5mや12mといった場所もありますが、マルタでは透明度36mの目を疑うような素晴らしい世界をお楽しみいただけます。水温が14℃を下回ることもなく、いつでもダイビングをお楽しみいただけます。



**地中海の透きとおった海水が流れ込むブルーラグーン
小さな島コミノとコミノットに寄り添うように守られている砂のビーチ**



マルタの村とお祭り

傍から見ると眠りについているかのように見えてしまうほどに静かなマルタの村々。彼らは1年365日の内、たった3日間の特別な日である村の祭り以外は静かに仕事をこなし、日常生活を送っています。

この時期、村は光と音であふれかえります。通りに面した家々の玄関は美しく飾り立てられ、沢山の花火が空を覆い尽くし、村の人々の行進はとても神秘的で観光客の人々を魅了します。

一年に一度だけ、他の町とその盛大さを競い合うフェスタでは、喜びを感じ、多くの楽しみを地元の人にも観光客にもあたえてくれます。

全ての村は少なくとも最低1人、多いところは4人の守護聖人を祭っております。特に夏の週末には、家族や友人とお楽しみいただける祭りが催されます。

8月の中旬、聖マリアを祝う週になると、盛り上がりは最高潮に達し、マルタとゴゾの村々が色とりどりの花火を頭上に打ち上げマルタの空を美しく彩ります。

▶ MANIFEST-BY-DESIGN



フェスタは間違いなく誰にとっても大変意味のあるものです。

マルタは子供に友好的な国として知られており、特にこの時期はそのような光景に出逢います。

地中海諸国ではこの時期の派手な飾り付けは普通です。

子供たちは楽しそうにはしゃぎまわり、また年配の人達は誰もが美しいクリスタルのシャンデリアを楽しめるようにと玄関を開け放ちます

他の時期にお越しいただいても、地元の温かい人々の歓迎を受けることは間違いありません。

何かを求めて訪れたわけではなくても、このような小さな部落で必ず何かを見つけるでしょう。

たとえば北のディングリでは、圧倒させられる岸壁と素晴らしい景観をお楽しみいただくことができ、隣のラバトにはカタコンベとローマ時代の遺跡があります。

南のビルゼブージャでは、青銅器時代の遺跡、ボージュインナドゥールがあります。

マルタがいくら小さいからと言って数時間ですべて網羅しようとは思わないでください。焦らずゆっくりとマルタタイム（ゆったりと流れる時間）を楽しみながら観光されることをお勧めいたします。

マルタでは肩の力を抜き、時間をかけて観光してください。至る所に残る歴史の謎を自分なりに解いてみてください。

不思議な魅力でいっぱいなのが、マルタなのです。





ゴゾ島

いろんな意味でマルタよりも美しく、より楽しく過ごせる、そしてマルタ本土よりも歴史が浅いという印象を人々が持っていることは知っています。

紀元前3600年に最初に人が住み着いた場所とされているのがゴゾ島であって、決してマルタよりも歴史が浅い事はありません。マルタよりもずっと小さいながら、緑豊かで、静かな島、それがゴゾです。

世界で最も貴重な遺跡のひとつであるジュガンティヤ神殿はあまりにも巨大な神殿であった為、かつて古代ゴゾ人達は巨人によって建てられたと信じていました。

ドウェイラ湾のアズールウィンドーは海から突き出た壮大な岩が、波の浸食作用によって作り上げた圧倒される自然美でゴゾ観光では欠かせないポイントとなっています。

地方の一角に隠れるように位置する赤く美しい砂浜、ラムラハムラ（マルタ語で赤い砂浜）の素晴らしさは言うまでもなく、ゴートチーズのピザやユニークなゴゾ料理は観光客のみならずマルタ人をも魅了しています。

一つの小さな島ゴゾは、これらすべてとその他にもたくさんの理由から、皆さんの好奇心を刺激し、一生忘れられない場所として心に刻まれるのです。

沢山のファームハウスが日帰り旅行者に人気なもの不思議ではありません。

ゴゾを訪れた旅行者は、この静かなゴゾでの生活に生涯憧れを持ち続けながら残りの人生を送ることになるのです。



▶ PAOLO METTRE LIBERTINI



▶ JEAN LOUIS WERTZ



▶ PAOLO METTRE LIBERTINI

巡り方のヒント

世界遺産の首都ヴァレッタ巡り

ユネスコの世界遺産に指定されている、マルタの首都。メインゲートから島の先端、聖エルモ砦まで歩いて20分もかからない小さな街は、官庁街でもあり、日中は観光客で溢れかえっている。色は黄色、白、赤と統一されたさまざまな形のマルタバスが停留しているバスターミナルを抜け、シティーゲートをくぐった先が、騎士団が造り上げた街ヴァレッタ。ヴァレッタは騎士団の軌跡を辿るのに絶対外せない街であるが、中でも特にアッパーバラッカガーデン、聖ヨハネ大聖堂、騎士団長の宮殿は絶対に見落とせない騎士団の遺構だ。7000年続くマルタの歴史に興味がある方には、国立考古学博物館がお勧め。マルタに点在する神殿から発掘された出土品を見学する事が出来る。聖エルモ砦のそばにあるマルタエクスペリエンスでは映像でマルタの歴史をわかりやすく紹介している。音声は日本語でも用意されていて、日本語でマルタの歴史を予習できる。マルタの見学前に見ておくと歴史がより分かりやすくなるため、お勧め。



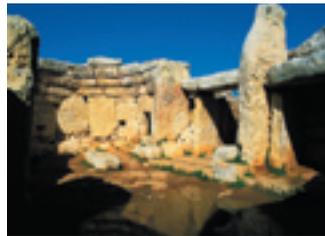
スリーシティーズの見学と外国人墓地参拝

ヴァレッタの対岸の町、ヴィットリオーザ、コスピークア、セングレアの3つを合わせてスリーシティーズと呼ばれるエリア。騎士団がマルタに到着後、最初に拠点とした街がヴィットリオーザであり、騎士団の面影が数多くみられる。街を歩いていると騎士団の紋章であるマルタ十字を見かける事が度々ある。観光客はヴァレッタに比べると少なく、ローカル色溢れる町。中世の趣溢れる雰囲気のある路地が多く、散策するだけでも面白い。セングレアのセーフヘブン公園からは対岸のヴァレッタを一望できる。こちらの公園には六角形のヴェデッテと呼ばれる、目と耳の彫られた興味深い監視塔がある。ヴィットリオーザの隣町、カルカーラの英連邦海軍墓地 (British Naval Cemetery) にある「大日本帝国第二特務艦隊戦死者の碑」には、第一次世界大戦時に戦死、病死した日本海兵約70名が祭られている。墓地の芳名録には多く日本人の名前も見られる。



世界遺産指定の神殿遺跡巡り

マルタ島では現在、約30基の巨石神殿が確認されており、そのうちタルシーン神殿、ハジャーイム神殿、イムナイドラ神殿がクリスマス、お正月、グッドフライデーなどを除いて一般公開されている。タルシーンは地下神殿ハル・サフリエニのハイボジウムから近いので、一緒に訪れると良いだろう。但しハイボジウムは入場制限が厳しく、1時間に10名以上入れないため事前にチケットの購入をする事をお勧めする。



チケット購入は、<https://maltaticket.com>にて可能。夏場は一ヶ月先まで予約で埋まる事も珍しくないため、予定が決まり次第早めに予約を済ませよう。ハジャーイムとイムナイドラは600m程しか離れていないため、古代遺跡に興味のある方は是非両方見学する事を薦める。歩いて30分程度のところに青の洞門があるので、洞門を見学した後神殿を訪れる人も多い。神殿までの道のりは海岸沿いを歩いていくため、景色を楽しみながら歩いている観光客は多い。ただし、坂道になっているので体力に自信がない方は神殿経由の青の洞門を薦める。

古都イムディーナとラバト散策

ヴァレッタが築かれる前はイムディーナがマルタの首都であり、貴族をはじめ多くの人々がこの町に住んでいた。その後の首都の移動に伴い、人が少なくなったこの町は静寂の町と呼ばれるようになった。中世の趣を色濃く残す古都イムディーナは、一步路地に入ればひっそりと静まり返り、その名の通り、静寂な町が広がっている。カフェ、教会、貴族の館、眺望が楽しめる広場などを散策しながら中世の町に是非とも浸ってほしい。町の外はラバトと呼ばれるエリアであり、活気あふれる庶民的生活がうかがえる町である。路地に軒を連ねるレストランやカフェは地元マルタ人の一押しする隠れた名店もある。町の地下には巨大な地下墳墓が広がっていて、聖パウロのカタコンバと聖アガサの地下墳墓は見学が可能。また聖パウロがローマに向かう際に船が難破し、マルタに漂着した際に避難、布教に使われたと言われている聖パウロの洞窟は聖パウロの教会の礼拝堂から地下に降りていった先にある。





Japan to Malta Tourism (JMT)



マルタ旅行情報サイト「マルタ島ナビ」好評発信中!
www.maltanavi.com

住所 Park Towers,Gorg Borg Olivier Str.,
St Julians Malta

電話 +356 2131 4536

E-mail info@maltanavi.com

URL <http://maltanavi.com>



日本語窓口：清野

私達JMTは、マルタ唯一の日本人旅行会社です。ホテル、現地観光ツアー、空港送迎/専用車チャーター、ガイド手配、個人から団体までマルタ旅行業務全般を取り扱っております。経験豊富な社員が皆様をお待ちしております。お問い合わせは日本語でお気軽にどうぞ！

日通ペリカントラベルネット

Pelican-travel.net

マルタ店

マルタの魅力知っていますか?
超古代遺跡、聖ヨハネ騎士団、美しい海...
マルタのことはマルタの私たちに任せあれ!
マルタ在住のスタッフがご希望のオリジナルツアーを実現させます!

- * 日本からの準備は航空券のみでOK!「現地発国内ツアー」
- * お勧め&現地価格!「ホテル」
- * 自由に選べる!「日帰りオプション」日本人ガイド同行ツアーもあります!
- * 一生に残る思い出を地中海の楽園で!「憧れのヨーロッパアンウェディング」
- * 旅行の下調べがバッチリできる!「マルタ発信最新情報」「イベントカレンダー」
- * 「マルタの情報満載ブログ」「国情報」などなど

詳しくは、<http://www.pelican-travel.net/malta/> で検索してください!

ホームページ検索キーワードは 検索



日本語ホットライン: +356 2552 2528
営業時間(マルタ時間): 月~金曜日 09:30~17:00 (日本時間 17:30-01:00)
土日祝祭日休業 詳細はカレンダーにてご確認ください。
インターネット予約: 24時間受付

耳より情報 「現地発国内ツアー」をお申し込みのお客様にマルタエクスペリエンスのチケットを無料で差し上げます。合言葉は「世界遺産」、お申し込み時に必ずこの合言葉を記載ください。

日本人観光客に大変好評頂いている観光スポット!

鑑賞後に観光すると観光名所の理解度もアップします。





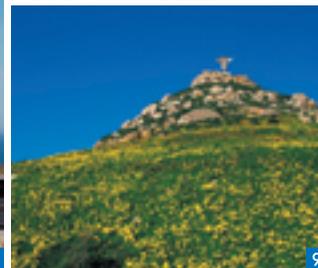

THE MALTA EXPERIENCE
THE AUDIO VISUAL SPECTACULAR

マルタの歴史的重要な出来事を島の始まりからわかりやすく、詳しく映像で体験(日本語音声も可)

St Elmo Bastion, Mediterranean Street, Valletta. Tel 21243776, 21251284 Fax 21249426

この広告をお持ちになった方には10%のディスカウントを差し上げます。

ここだけは行かなくては! (ゴゾ島編)



1 チタデル ゴゾ島の中央、ヴィクトリアにそびえたつ要塞。今では美しいゴゾの景観を楽しむビューポイントの一つとなっているが、1551年ゴゾ島が海賊に襲われ、多くの島民が連れ去られた。チタデルは侵略の際の避難場所、攻防の場所としての役割を果たしたという、悲しい歴史背景のある場所でもある。

雨期には眼下一面に草花が生い茂り、美しく緑色に輝く景色を見る事が出来る。

2 大聖堂 チタデルの要塞の中に立つ大聖堂。外観はシンプルな造りだが、内部は赤とゴールドのきらびやかな装飾が施されている。建築当時は天井にドームを造る予定だったが、資金不足で作る事が出来なくなり、苦肉の策として中から見ると天井がドーム型に見える様、騙し絵を施した。外から見ると屋根がドーム形になっていないのが一目瞭然である。

3 ジュガンディーヤ神殿 通称「巨人の塔」と呼ばれるこの神殿は、紀元前3500年頃の建造物と言われており、先史時代の神殿の中で最も保存状態が良く、最大の規模を誇る神殿である。神殿を囲っている壁は、長いものでは5.5m、最も重いものは18tもある。6000年以上前の人々が、簡素な道具を使ってどのように巨大な石を切り出し、神殿を造りあげたのか、未だに多くの謎が残っている。

4 ソルトパン (塩田) 長い年月をかけ、風と波によって荒く削られた岩がそびえ立つビューポイントの一つ。もちろん塩田としても機能しており、ローマ時代より使われている塩田では、ゴゾ産の塩が作られている。強い日差しの下で作られる塩は、大粒で荒削り。スーパーなどで販売している。

5 シュレンディー ゴゾ島で最も美しい漁港の一つ。ホリデーアパートやホテルもあり、湾を囲む美しいプロムナードは、夏の間多くの観光客で賑う。プロムナードの先にある階段からは、昔修道女が人目を

忍んで泳いだ洞窟へあがる事が出来る。1961年には紀元前2世紀頃と5世紀頃に遭難し沈没した船が発見され、約35mの深さから引き上げられた。船内より発見された遺物はゴゾの考古学博物館で見学可能。

6 ラムラベイ&カリプソの洞窟 マルタ語でラムラハムラ（日本語で赤い砂という意味）と呼ばれるラムラベイは、名前の通り赤い砂が特徴の美しい砂浜である。夏場は地中海の美しい海と戯れる観光客で賑わう。ビーチを見下ろす高台には、ホメロスの2大叙事詩のひとつ『オデュッセイア』にてオデュッセウスが美しい妖精に7年間引きとめられたといわれている、カリプソの洞窟がある。眼下に広がる美しいラムラベイと青く輝く地中海の景色は一見の価値あり。

7 タ・ピーヌ教会 奇跡の教会と呼ばれるこの教会は、1833年、教会の近くを通った農婦が聖母の声を聞いた後、人々の病気を治したと言われている。教会内部には、奇跡の声によって命を救われた、といった内容の感謝の手紙が壁を埋め尽くしている。近年のものではアメリカ同時多発テロ時にワールドトレードセンターの内部にいた方が、声に導かれて脱出し、助かったという感謝の手紙が飾られている。

1990年5月にヨハネパウロ2世が訪れ教会広場にてミサを行った地でもある。

8 アズールウィンドー 小舟に乗ってインランドシーを抜けた先には地中海が一面に広がるアズールウィンドーは、数千年の風と波の浸食によってつくられた、美しいアーチである。

9 マルサルフォルン 美しいシーサイドリゾートでホテルやレストランなどが集まる場所。夏場はマルタ人、ゴゾ人、海外からの観光客で賑う。元々小さな漁村であったため、今でも漁師たちのカラフルなボートが水辺に停泊している。村の近くの丘にはあたり一面を見渡すように建つキリストの像がある。



ゴゾ島に住む覆面作家 A.J.クイネル



観 光局の仕事をしていると色々な質問を受ける。そんな中、突然「クイネルは今、ゴゾに居ますか?」「クイネルは何時頃、グレンイーグルに来られますか?」との質問を受けるようになった。クイネルについて何も知識を持ち合わせていなかった私は、逆にお客様に「クイネルとは誰ですか?」とお尋ねする羽目になってしまった。お客様からクイネルはゴゾに住む覆面作家で冒険推理小説を書く国籍不明の人物であることを教えて頂いた。マルタの知名度が大分上昇して来るに従ってクイネルについての質問の数も増える一方だった。1998年10月に記者と写真家を対象に取材旅行を実施した際、クイネルの代表作「燃える男」に登場するゴゾ島にあるバー「グレンイーグルス」で、幸いにもクイネルに会う機会を得た。身長185センチはある体格で、精悍な顔でハスキーな声で話す彼は「燃える男」の主人公クリシーを彷彿させる人物だった。マルタ産のビール、チスクを飲み談笑するうちにクイネルから、初対面であるにも拘わらず、家に来てほしいと赤いスズキの「サムライ」(和名ジムニー)で2日前に引っ越して来たというマンションに招待された。部屋には彼が書き物をする立ち机があるだけのガランとした部屋だった。イムジャール港を見下ろすベランダに並んで立ち、旧知の友と再会した様な雰囲気でもチスクを旨いと思って飲んだ。日本には彼のファンが沢山居る事を話し、買って来たばかりの50枚程の絵ハガキに簡単なメッセージとサインをお願いした。立ち机で一生懸命にサインしてくれた姿が今でも鮮明に脳裏に浮かぶ。その後、相変わらずチスクを飲みながら、多くのクイネルファンから「クイネルはどんな人?」とよく訊かれるので、クイネルに「年齢をとって老いぼれた顔をだすよりも、若いいまの姿を、日本のクイネルファンに挨拶代わりにして、素顔を明らかにしては…」と提案してみた。驚いたことに、「日本のファンだけに…」との条件で、気持ち良く写真を撮らせてくれた。

帰国後、「我こそ、クイネルファン」と言う方々にクイネルがサインしたゴゾの絵ハガキをサプライズで送付しファンの方々から大変に驚かれ、また、喜ばれた。

その一年後、1999年9月に待望の日本で最初のマルタのガイドブック「サビハマルタ」が出版された。そのガイドブックに日本で初めて覆面作家、クイネルと一緒に撮った写真が掲載された。

お 客様からクイネルについての問い合わせは相変わらずで、お会いしたこともないお客様でも、何故か旧知の友との共通の話題の会話の様になり、長々とクイネル談議に花を咲かせた。数多くの素晴らしい作品をこの世に残し、2005年彼は永眠した。享年65歳。彼はこの世を去ってしまったが、その後も多くのファンの方々がマルタを訪問している。マルタ観光の促進業務に従事している我々に取っては大変に強力な助っ人であり、感謝すべき人物である。小説の舞台になっているゴゾ島には実在するお店や人物が出てくるので、是非一読いただいてから訪れていただくと、感動もひとしおだろう。



マルタ観光局 マルタ航空
日本地区代表 遠藤三千雄

マルタとゴゾを巡る ホップオン・ホップオフバス

世界中の都市で観光に便利と大好評のホップオン・ホップオフバスが、ついにマルタとゴゾでも運行を開始しました。

東京23区の約半分と大変小さい島であるマルタは、公共の交通機関を利用して島を観光するのはとても簡単と思われがちですが、唯一の公共交通機関であるバスは、マルタ島のヴァレッタとゴゾ島のヴィクトリアの2箇所を起点としたルートであり、バスを利用しての移動の際には、あまり効率が良くありませんでしたが、マルタの観光名所を網羅するホップオン・ホップオフバスが巡回を始めたことで、観光地巡りが格段と便利になりました。

バスは年間300日の晴天率を誇るマルタにふさわしく、開放的なオープントップの2階建てバスを使用しております。バスは最新型とマルタらしいレトロなタイプの2種類が運転しております。

コースは3つあり、ノースコース、サウスコースとゴゾ島コースの3つのルートを巡回しております。



maltasightseeing
by TV

ノースコース 出発地：スリーマフェリー乗り場

Sliema Ferry→Ta' Xbiex Harbour→Msida Yacht Marina→Valletta Bus Terminus→Birkirkara→San Anton Garden→Ta' Qali Crafts Village→Aviation Museum→Mosta→Mdina & Rabat→Bingemma→Mgarr→Golden Bay→Bugibba→St Julian's→Sliema Ferry

サウスコース 出発地：スリーマフェリー乗り場

Sliema Ferry→Ta' Xbiex Harbor→Msida Yacht Marina→Valletta Bus Terminus→Valletta Upper Barrakka→Valletta Harbour→Valletta War Museum→Fort St Elmo→Mediterranean Conference Centre→Fort St. Angelo→Valletta Waterfront→Hypogeum & Tarxien Temple→Senglea Point→Vittoriosa Waterfront→Bieb is-Sultan→Marsaxlokk fishing Village→San Lucjan Tower→Ghar Dalam Cave & Museum→Blue Grotto→Hagar Qim, →Limestone Heritage→Sliema Ferry

ゴゾ島コース 出発地：イムジャール港

Mgarr Harbour→Ggantija Temples→Xghra Windmill→Calypso's Cave (写真撮影の為停車します)→Marsalforn Bay→Ta'Pinu Basilica→Crafts Village→Azure Window (Dwejra)→Fontana Cottage and Xlendi Bay→Mgarr Harbour

※ヴィクトリアは巡回中に何度か通ります。

ノースコース

サウスコース

ゴゾ島コース

出発時間	月曜日～土曜日	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
	日曜日、祝祭日	10:00	11:00	12:00	13:00			

出発時間	毎日	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30
------	----	------	-------	-------	-------	-------	-------

料 金

大人	15ユーロ
子供	9ユーロ
幼児	無料

ノースコースとサウスコースのチケットを事前に購入いただいた方には、ホテルからスリーマフェリー乗り場までの無料送迎をご用意しております。

ゴゾ島コースをお申し込みの方は、8ユーロ追加でホテルからゴゾ島イムジャール港までの送迎をご用意しております。バスにはマルタ語、英語、イタリア語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、デンマーク語、日本語の8つの言語のオーディオガイドが完備されております。尚、ゴゾ島コースは日本語のオーディオガイドのご用意がございません。

お申込みいただきました全てのお客様にヴァレッタのハーバークルーズ無料乗船券を差し上げます。



NOTTE BIANCA ノッテ ビアンカ <2010年9月25~26日>

マルタの見どころの1つである首都ヴァレッタ。この町は普段、官庁街として機能しているため、日中は多くの観光客やビジネスマンで賑わっていますが、夜になるとお店も閉まり、静かな町へと姿を変えます。そんなヴァレッタの夜が、一年で一番活気づく日それがノッテ ビアンカです。

ノッテビアンカは2006年に始まったばかりで、今年が5回目となる新しいイベントです。初年度から地元の人達で大いに賑い、毎年マルタ人が心待ちにしているイベントの1つとなりました。

Notte Biancaとは直訳するとホホワイト ナイト、日本語で白夜という意味の言葉ですが、実際にその言葉が指す意味は「眠らない夜」、まさに普段は静まり返った夜のヴァレッタが眠らない町へと変貌するのです。

この日のために装飾が施された町の中では、劇やイベントのために伝統的なマルタの民族衣装に身を包んだ人や、美しくドレスアップした人々が溢れかえり、通りではパレードが行われ、広場ではアーティスト達が音楽を演奏したり、作品を紹介したりで大変賑わっています。

この日に深夜営業しているのは、一般のレストランや商店だけではありません。2010年のプログラムはまだ決まっておきませんが、過去には考古学博物館や兵器庫が深夜まで公開され、深夜の館内ツアーを行ったりしました。過去のプログラムを見ると、終了時刻が翌朝に設定されているイベントも多く、まさにヴァレッタは一夜限りの眠らない町へと変貌いたします。

町の中のあちこちで行われているイベントに足を運ぶ以外にも、興味深いガイドツアーも行われていますので、当日お時間が合うようでしたらそちらも是非参加してみてください。

ちなみに昨年のガイドツアーは「騎士の町の食生活ツアー-Wining and Dining in the City」、「ヴァレッタのセレブリティの屋敷ツアー-Celebrity Houses of Valletta」そして「ヴァレッタの犯罪と殺人ツアー-Crime and Murder in the City」など何とも興味深いツアーが行われておりました。人口が7000人弱のヴァレッタにマルタ中の人が集まり、夜通しお祭り騒ぎをするノッテビアンカ。この時期にマルタへ渡航される方は是非足を運んでみてはいかがでしょうか。当日は長時間にわたってイベントが行われている為、パンフレットを入手する事をお忘れなく！





IN GUARDIA (イン・ガーディア)

マルタ騎士団の軍事演習を再現したパレード、イン・ガーディアは、今ではマルタへ訪れる人にとって欠かせないイベントとなっております。

パレード中に騎士たちの行動を説明するナレーションが入りますが、残念ながら英語の説明のみとなっております。日本からお越しの皆様にも分かりやすいように、各シーンを日本語で簡単にまとめてみました。イン・ガーディアにお越しの際には是非The Maltese Crossをお持ち下さい。イン・ガーディアのスケジュールはP.1に掲載しています。上演終了後、ご希望の方は出演者との写真撮影が可能です。

◆シーン1

これから、聖エルモの砦で行われていた騎士団の日常業務をご覧ください。
1552年、差し迫っていたオスマン帝国の侵略に備え、聖ヨハネ騎士団は、当時モンテ・シベラスと呼ばれた半島の両脇にある2つの重要な港を守るため、小さな砦が築き上げられました。
1565年5月18日、トルコの船隊がいよいよマルタに差し迫ってきた時、騎士団は恐怖に襲われました。砦は包囲され、1カ月におよぶ激しい攻防戦が繰り返されたのち、大規模な砲撃に屈し、砦は陥落されてしまいました。

その後、この大包围戦が1565年9月にマルタの勝利で終結した際、聖ヨハネ騎士団の団長ジャン・パリゾン・ド・ラ・ヴァレットはこの半島に、新たに要塞都市を築くことを決断しました。その時、築き上げられた都市が現在の首都ヴァレッタです。

以来、砦は厳しく警備され、時おり軍事担当の大執行官が、砦の守備状況を視察するため訪れました。

◆シーン2

大執行官の到着を知らせる砦のベルが鳴り響いています。今からご覧いただくのは、騎士団の大執行官が守備隊を視察するために砦を訪問した様子と同じこのゲームス広場の中で、定期的に行われる再現パレードです。大執行官は騎士団の総軍事責任者であり、砦がトルコ軍の再侵略に備えて十分な防衛体制にある事を確認するため、視察にやってきました。

◆シーン3

砦の槍部隊はイギリスの旗を、歩兵隊はドイツの旗を、また衛兵はカステューユの旗を、そして音楽隊もアラゴンの旗を掲げます。

◆シーン4

任務についた将校は、彼らの特別な任務について読み上げます。そして、司令官は部下に軍事演習の準備が万全であるよう忠告します。

◆シーン5

衛兵が砦のゲートで大執行官をお出迎えます。大執行官の到着で、すべての軍が騎士団の旗に敬意を表し、敬礼の礼砲が放たれます。



HPW harapaintworks

◆シーン6

視察中の大執行官に騎士団のすぐれた能力を示すため、砦の各守備隊による軍事演習を行い、日頃の訓練の成果を披露します。

◆シーン7

軍事演習は無事終了し、大執行官は砦の守備体制に大変満足しました。大執行官はそれを日誌に記し、派遣団は砦を後にします。

◆シーン8

これにてイン・ガーディアの上演を終了いたします。皆様、お楽しみいただきましたでしょうか。主催のマルタ観光局より皆様に、この歴史的劇イン・ガーディアへそして聖エルモ砦へお越しいただきました事、深くお礼を申し上げます。また、この聖エルモの砦は毎週末開館しており、一時間毎にガイドツアーも催行されております。是非、お越しください。



Knights Spectacular

ミュージカル 壮大な戦い

ディナーショー

- 3品コースのお食事つき
- 飲み放題
- 総勢50人の出演者
- 訓練された馬達
- ノンストップアクション
- 素晴らしい音楽
- 激しいバトル
- 歌とおどり
- ラブロマンス

毎週木曜日19:30から
予約は9999 1565まで
www.knightspectacular1565.com

THE ARENA
MONTEGGIO-EGATES - MALTA

The Maltese Crossをご提示いただいた方限定で、ショーのパフレットを差し上げます。

マルタ街角 インタビュー

- ①年齢 ②住まい ③趣味
④日本のイメージ
⑤マルタでおすすめの場所
⑥好きな音楽(アーティスト)
⑦知っている日本の有名人



DYAN (ディエン)

- ①18歳 ②Mosta ③サッカー、モデル
④ユニークな人
⑤Sliema (買い物と人との出会い場所)
⑥R&B, Hip Hop
⑦ジャッキー・チェン(?)



MANDY (マンディー)

- ①22歳 ②Haz-Zebbug
③旅行 ④アジア料理
⑤St. Julian's
⑥U2 ⑦いない



DONNA (ドナ)

- ①21歳 ②Fgura
③ショッピング ④ラーメン
⑤Zurrieq (景色が美しい)
⑥House
⑦いない



MARCO (マルコ)

- ①22歳 ②Birgu ③ファッション
④お洒落な人が多い、色鮮やか
⑤Paceville
⑥Electro, electroclash
⑦いない

DEBORAH (デボラ)

- ①21歳 ②Attard ③ショッピング
④寿司 ⑤St. Julian's
⑥House
⑦いない



ANGELE (アンジェラ)

- ①27歳 ②Attard
③ジャズダンス
④寿司、人見知り
⑤Mdina (ケーキの美味しいお店があります)
⑥House ⑦オノ・ヨーコ

DAPHNE (デフニー)

- ①18歳 ②Birzewbugia
③ショッピング、テレビ、水泳
④先端ファッション、原宿ガールズ
⑤Mdina, Sliema ⑥Electro
⑦いない



SHAWN (ショーン)

- ①23歳 ②Gzira ③歌
④タリエイティブ、まんが
⑤Mdina (歴史をみてほしい)
⑥Indie, Alternative
⑦三原ミツカズ

泊まる

総面積が名古屋市と同じくらい小さなマルタですが、この小さな島を訪れる多くの観光客を受け入れるため、宿泊施設は大変充実しております。

インターナショナルチェーンの大型ホテルから、個人経営の小さなゲストハウス、長期滞在用のアパートホテルまで、様々なタイプのホテルが揃っております。ご旅行形態、目的、予算に合わせて宿泊地区とホテルをお選びいただくと良いでしょう。

スリーマ、セントジュリアン地区はマルタで一番多くの宿泊施設が集まっております。繁華街もあり、レストラン、バーが多く集まっているため、充実したナイトライフが楽しめます。

プライベートビーチを持つホテルも多くございます。

首都ヴァレッタは、ホテルの数は限られておりますが、ウォーターフロント地区再開発に伴い、ナイトライフもお楽しみいただけるようになりました。バスターミナルが目の前という絶好のロケーションにあるため、路線バスで観光される方には大変便利な場所となっております。

静かにお過ごしになりたい方は、イムディーナ、アタードなど、町の喧騒から離れたラグジュアリーなホテルでゆっくりホテルライフを楽しまれるのもお勧めです。

ホテルリスト www.visitmalta.com



Hotel British

住所	40 Battery Street, Valletta
電話	+356 2122 4730
F A X	+356 2123 9711
E - m a i l	info@britishhotel.com
U R L	www.britishhotel.com
クレジットカード	可
予算	EUR38.00~
客室数	40



ブリティッシュホテルはヴァレッタでもっとも歴史の深いホテルです。ほぼ全室からマルタの誇るグランドハーバーを一望できる、家族経営の良心的な料金の2つ星ホテルです。公共の場所でのインターネット接続可。冒険小説家、A.J.クイネルの愛したホテル。映画「ミュンヘン」(スティーブン・スティルバーグ監督)の撮影で使われたホテルとして有名。

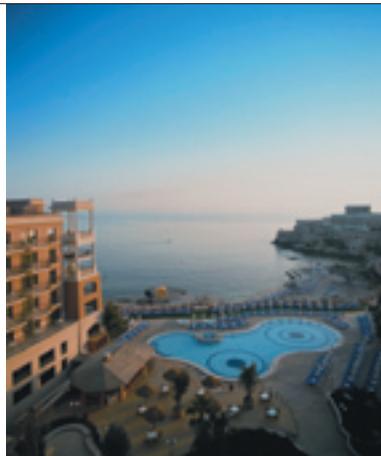
予約の際には、Japanese Free Paperとお知らせください。3連泊以上で5%オフ。



THE WESTIN
DRAGONARA
RESORT
MALTA

74000平方メートルの広大な敷地を誇る5つ星ホテル、ウェスティン・ドラゴナラリゾートはレストラン、ショッピング、エンターテインメント施設等のある繁華街からすぐの場所にあります。建物は8階建ての宮殿スタイルで、バルコニーアーチ、柱、神殿風の屋根はコーラルカラーとクリーム色で装飾が施されています。内部は涼やかで上品に仕上げられており、スイート25室、ペンthouse2室、ハンディキャップルーム14室を含む全312部屋から地中海をご覧ください。

The Westin Dragonara Resort
住所: Dragonara Road St.Julian's
TEL: +356 21 381000 FAX: +356 21 381347
E-mail: westin.dragonara@westin.com
URL: www.westinmalta.com



ホテルマネージャー
Angela Saliba

- 海沿いに建つ、ル・メリディアン セントジュリアンズホテル & スパはショッピング、お食事に便利なバルレータ湾の近くに位置する、スパ施設が充実した新しいホテルです。
- 私どもホテルは、プライアン・アダムス、ズッケロ、レイチエル・ワイズ、名門サッカーチーム、ユヴェントスなど多くの著名人をお迎えしてまいりました。
- マルタでシェフ・オブ・ザ・イヤーに輝いた料理長が腕を振るう地中海料理は、私どもメリディアンの一押しです。

Le MERIDIEN ST. JULIANS HOTEL & SPA

住所: 39 Main Street Baluta Bay St Julians
TEL: +356 2311 0000
FAX: +356 2311 0001
E-mail: info@lemeridien.com
URL: www.lemeridienmalta.com/
客室数: 276



マルタで一番美しい、海沿いのプロムナードに位置する4つ星ホテルです。客室数は113部屋、レジャーにもグループでのご旅行にも理想的なホテルです。

THE
DIPLOMAT
HOTEL

The Diplomat Hotel ****

173, Tower Road, Sliema Malta
Tel +356 2349 7000 Fax +356 2134 5351
ご予約は www.diplomat.com.mt またはお近くの旅行会社にて

◆旅行会社向けGDSコード
Amadeus: MLADIP, Axxess: ON0086102,
Worldspan: MLADI, Apollo: 82924

語学学校

治安が良く温暖な気候のもと英語を習得できる事から日本でも近年注目を浴びているマルタには、約40の語学学校がございます。マルタに英語を学びに来る学生の国籍は、ドイツ、フランス、イタリア、スイス、ロシアなどが多く占めており、覚えてたの英語を母国語がバラバラのクラスメイトと交流することによってさらに磨きをかける事が出来ます。

仲良くなったクラスメイトと一緒に英語でコミュニケーションをとりながらマルタライフをお楽しみください。

学校リスト <http://www.visitmalta.com/language-schools>

語学学校 Clubclass Residential Language School



- ◆学校内に宿泊施設を兼ね揃えております。
- ◆安全で静かな住宅街の一角に位置し、街の中心、海辺までも徒歩圏内です。
- ◆お得な長期滞在パッケージもご用意しております。
- ◆日本人コンサルタントがおります。



住 所 Chelsea Court, Triq L-Imghazel, Swieqi SWQ 3150, St. Julian's, Malta.
電 話 +356 2137 0694
F A X +356 2137 0607
E - m a i l japanese@clubclass.com.mt
U R L www.clubclass.com.mt

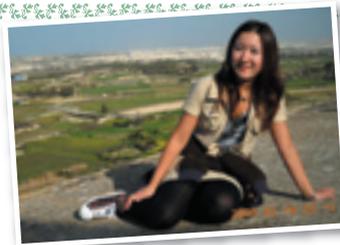
クラブクラスで日本人の占める割合は他の国籍の人達の5%程度です。



NSTS - English Language Institute - Malta

ティーチャートレーニングコース

私共のティーチャートレーニングコースでは外国語として英語を教えるのに必要な技術、読み取る力、聞き取る力、会話力を実践にて習得出来る様に構成されています。コースの内容は実践力を強化し、特別に個人の英語レベルを向上する手助けとなるよう構成されています。



マルタ留学生に聞いてみました!

留学先…Clubclass
日本人留学生…中村 悠さん (22歳)

の場合

●1日のスケジュール●

- 07:30 起床
- 08:45 寮から学校へ向かう
- 09:00 レッスン。テキストを中心に語彙や文法の説明を受けるリーディングの授業を受ける。
- 10:30 休憩時間。他のクラスでレッスンを受けている友達とコーヒーショップで一息。
- 11:00 レッスン。プリントを利用し、物事を説明する力を養うスピーキングのレッスンを受ける。今まで学んできたアメリカ英語の言い回しとは違う、イギリス英語の言い回しや単語が多く出てきて戸惑った。
- 12:30 ランチタイム。寮で自炊して友達と食事
- 15:00 友達と島の中を観光
- 19:00 寮に戻って友達と一緒に夕食を作り、一緒に食事
- 21:00 共同ダイニングで友達たちと軽く飲みながら過ごす
- 01:00 就寝

マルタ留学を決めた理由

一番の理由は日本人が少ないからです。他の国に留学していましたが日本人が多かったため、もっと自分に厳しい環境での語学留学先を探していたところ、友人からマルタのことを教わり、興味がわいたのでマルタに決めました。最初は英語圏である事も知りませんでした。

学校生活の感想

本当に素晴らしかったです。文化、人々、食べ物、街並み、マルタの全てが新しく、毎日が驚きと発見の連続でした。学校でも良い友達に恵まれ、楽しみながら英語の勉強に集中できました。滞在したのがキッチンのみ共同タイプの寮だったのですが、毎週金曜日、寮のキッチンでそれぞれの出身国のお薦め料理を持ち寄って、インターナショナルディナーパーティーを開催していました。日本人が1人だったため、毎週お寿司を作るとみんなにせがまれていました。生徒たちの交流の場所となり、新しい友達を作るきっかけとなり、良いイベントでした。



マルタ留学生に聞いてみました!

留学先…NSTS
日本人留学生…金子直起さん (23歳)

の場合

●1日のスケジュール●

- 07:15 起床
- 08:30 寮を出発。学校へ向かう
- 08:45 レッスン開始。クラスは少人数で編成されている為話す機会がたくさんある
- 10:15 休憩時間。他のクラスの生徒と雑談しながら一息
- 10:45 構文やイディオムを使っているレッスン。大学入試前に学習したことを思い出しながらレッスンに励む。
- 12:15 ランチタイム。学校の近くで購入できるサンドイッチやパケットがお気に入り。セントラスの木が生い茂る中庭でクラスメイトと頬張るのが日課
- 12:45 午後のレッスン開始。特に自分の意見を話すことを求められるレッスンで、いろいろな言葉を使って話すことに挑戦
- 14:15 今日のレッスン終了。友人とスリマに買い物へ
- 16:00 夕方はホテル内のジムにてトレーニング
- 20:00 ルームメイトと一緒に食事
- 21:00 今日のレッスンの復習
- 00:00 就寝

マルタ留学を決めた理由

日本人が少ない環境で英語を学ぶのに適していると思ったからです。また治安が良い事と温暖な気候と聞いておりマルタに決めるきっかけとなりました。

学校生活の感想

日本人が少ないため、英語を使う機会が豊富にあり、確実に語学力が伸びたと思います。学校の寮には各国から集まった生徒が滞在しているため、パーティーが開催される事もしばしばあります。色々な国の友達とそれぞれの文化について英語で会話が出来、とても楽しかったです。

THE WAREHOUSE[®] OUTLET



イムディーナの隣町アタードにあるマルタで唯一のアウトレット The Warehouse Outlet では DIESEL, Fred Perry, KOOKAI や DIESEL Kids, DIESEL55 の洋服、靴、アクセサリーや時計などが最大75%OFFで購入できる。70年代、80年代のヴィンテージアイテムも数多く取り扱っているのも嬉しい。

住所：Luigi Ellul Street, Attard
Tel：(+356) 2258-4407
営業時間：月曜～土曜
10時～14時
16時～19時
バス番号：80 81 84



KOOKAI
PARIS



DIESEL



マルタガラス工芸

古代から伝わる、マルタのガラス吹きとガラス細工は、まさに色鮮やかな美しいマルタ島を表現したのとして、大変評判が高く人気を集めております。

Mdina, Ta' Qali, Valletta
Bugibba, Valletta Waterfront, Gozo
TEL：+356 2141 5786
URL：www.mdinaglass.net
Email：info@mdinaglass.net

Ta' Qali行き バス番号
Valletta発：80,81
Sliema発：65 Bugibba, St Paul's Bay発：86

食べる



一般的にイタリアンレストランが多いほか、シーフード専門料理店、マルタ料理店、中華、タイ、アラブといったエスニック料理店などさまざまなレストランがあります。レストラン、バー、カフェは

だいたい朝9時から深夜1時までの営業となり、海に囲まれたマルタは何と言っても、獲れたての新鮮な魚介類が豊富。味付けが日本人の口に合う事も特筆すべき点です。

魚はその日の朝、水揚げされたものがメニューに出されますので、季節や収穫状況によってレストランの前のショーウィンドーを飾る魚が違ってきます。お店の人にその日のおすすめの魚は何か聞くようにしましょう。

ヴァレッタをはじめ、スリーマやセントジュリアンといった観光客が集まる場所には特にレストランが集中しておりますので、グルメ趣向の方やご予算にこだわった方でも簡単にご希望にあったレストランが見つかるはずですよ。

マルタの伝統料理と言えば、ウサギ料理。お祭りやお祝いなどの特別な日に、皆で集まりワイワイ楽しみながら食べるのが正式な食べ方だとか。

マルタにはCISK (チスク) という地ビールがあります。1900年初頭、マルタで銀行を設立したGuiseppe Sciculuna はその頃、現金の代わりに積極的に小切手を使用しました。しかし、小切手に馴染みの無かったマルタ人は彼を彼のニックネームだった「Ic-Cisk」(The Cheque)と呼び出しました。その後、彼はビールの製造を始めビールの名前を何と付けるか悩んだ末に、町の人達が彼を「チスク」と呼んでいたのを、ビールに「チスク」と名付けた、と言われています。ちなみにマルタ語でチスクはチェコを意味しますが、チェコとは一切関係ないそうです。



典型的なマルタ料理一例：

Rabbit (ラビット)：ウサギ料理。赤ワインとハーブで煮込んだシチューが一般的

Bragjoli (ブラジオリ)：みじん切りにした玉ねぎ、挽肉、にんにく、トマトなどをまとめて薄い牛肉などでくるみ、軽く焼き、煮込んだもの。

Timpana (ティンパーナ)：マカロニ・パイ

Lampuki (ランプューキ)：シラ科の魚。旧通貨マルタリラの硬貨にLampukiの絵柄が使われるほどマルタではポピュラーなお魚

Swordfish (ソードフィッシュ)：メカジキ。トマト、オリーブ、ケイパーと合わせて食べるのが主流

Tuna (ツナ)：マグロ。トマト、オリーブ、ケイパーと合わせて食べるのが主流

Aljiotta (アリオッタ)：フィッシュスープ

Maltese Sausage (マルチーズソーセージ)：マルタのソーセージ。若干塩っ辛く、パスタやピザなどに利用され、薄味のマルタ料理にピリッとスパイスを利かせる重要な役割を占めている。



折角遠くマルタまで足を運んだからには是非ともマルタの食事を堪能したい、という方にお勧めなのがマルタの伝統的なリキュール、Bajtra (バイトラ)です。ピンク色をしたリキュールの正体は、なんとサボテン。原材料となっているサボテンは、水分が多くて甘く、マルタでは果物として食べられている食用サボテンです。バイトラはそのまま飲むとかなり甘いですが、すっきりした味わいを好まれる方は、炭酸水で割って飲む事をお勧めします。大きさも大きさもさまざまなサイズがありますので、日本では手に入らないマルタならではのお土産を買って帰りたい、という方は是非お試しください。サボテンの他にもハチミツ、ザクロのリキュールもご紹介します。



Cactus (サボテン)

2010年4月1日現在

空路 マルタへ入国

日本からの直行便はなく、一般的にはヨーロッパ主要都市からの乗り継ぎになります。日本から乗り継ぎ地のヨーロッパ主要空港までは12～13時間。

便によっては日本発、同日(時差マイナス7～8時間)のうちにマルタ国際空港へ到着も可能です。

主な乗り継ぎ地からマルタまでの所要時間

ローマ	1時間半	フランクフルト	3時間
ロンドン	3時間半	モスクワ	4時間半
パリ	3時間	チューリッヒ	2時間半
ウィーン	2時間半	アムステルダム	3時間

■入国手続き

●入国審査/入国書類

マルタの入国カードが機内で配られます。

入国審査ではパスポートと入国カードを審査官に提出します。旅行の目的、滞在ホテル、滞在日数等の確認をされることがあります。パスポートの残存期間は入国日より3か月以上必要です。

お帰りの航空券も事前にご用意ください。

尚、マルタは2008年よりシェンゲン協定に加盟いたしました。他のシェンゲン国からご入国の際は、マルタでの入国カードの提出は不要です。

●税関

個人使用の物は原則非課税。成人は紙巻煙草(もしくは、葉巻、刻み煙草)200本、蒸留酒1本とワイン1本、少量の香水を無税で持ち込めます。

●ビザ

日本人の場合、入国時に3か月以内の滞在ではビザは不要です。なお、3か月以上の滞在の場合には、在日マルタ共和国名誉総領事館へ事前にお問い合わせください。やむをえず現地で滞在延長される場合はマルタ移民局でビザ申請手続きが必要です。

移民局

Police Headquarters Floriana Malta

Tel: (+356)2122-4001/7

■空港での両替

空港両替所で、小額を両替しておいた方が良いでしょう。電話、パス代、タクシー代、チップ等、小銭が必要となります。

■空港より市内へ

●バス

ターミナル前から番号8,39のヴァレッタ行きバスが出ております。(ヴァレッタまではおよそ30分。料金はEURO.47。6時から20時まで約20分～30分間隔)。なおヴァレッタ以外の街へ向かう場合、一度ヴァレッタへ行きそこから各方面へのバスに乗り継ぎになります。

●タクシー

空港内タクシー券販売所で行先を告げ、タクシー券を事前にご購入ください。

チケットを購入後、タクシー運転手にチケットを渡してご利用ください。

空港からヴァレッタまではおよそEUR15.75、スリーマ、セントジュリアンズEUR20.75。(2010年4月現在)

空港～ホテル間の便利なシャトルバスもございます。EUR7～詳しくは、www.maltatransfer.comをご覧ください。

船での入国

フェリーがヴァレッタとシチリアのカターニア(所要時間高速艇3時間)、ポツァーロ(所要時間高速艇1時間半)を結んでいます。

運行はシーズンや曜日等で変動があり、ご利用については各船会社ホームページをご参照ください。

<マルタ～カターニア/マルタ～ポツァーロ間・高速フェリー>
ヴィルトゥ・フェリー/Virtu Ferries

Tel: (+356)2206-9022

www.virtuferries.com

E-mail: res@virtuferries.com

時差/気候

■日本との時差

サマータイム(3月最終日曜日～10月最終日曜日)まではマイナス7時間。それ以外の期間はマイナス8時間。

■気候と服装

地中海性気候で11月～4月は平均気温14度、5月～10月は平均気温23度。降水量は年間578mm。とくにサマーシーズンといわれる6月中旬から9月中旬にかけて日差しが最も強く、30度を超える日が続く為帽子、サングラス、日焼け止めが必要です。10月～3月はいわゆる雨季で、とりわけ11月から2月いっばいは天候が崩れることが多く、朝晩の気温の差が激しいため、長袖シャツ、カーディガン、ジャケット、セーター等の防寒着が必要です。

弊局ホームページwww.mtjapan.comで最新の天気予報をご確認いただけます。

年別平均気温	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1日の日照時間(hrs)	5.46	6.36	7.33	8.46	9.99	11.23	12.15	11.36	9.00	7.22	6.50	5.20	
雨量(mm)	90.1	60.8	44.7	24.0	8.9	3.87	0.9	8.8	40.4	123.6	76.8	100.2	
気温	最高(°C)	15.1	15.3	16.5	18.8	23.1	27.4	30.2	30.6	27.8	23.8	20.0	16.6
	最低(°C)	9.5	9.3	10.2	11.9	15.1	18.6	21.2	21.8	20.4	17.2	13.9	11.1
海水温度(°C)	14.5	14.5	14.5	16.1	18.4	21.1	24.5	25.6	25.0	22.2	19.5	16.7	

滞在実用情報

■言語

公用語はマルタ語と英語。観光では英語で対応できます。また、イタリア語が話せる人も多いです。

■宗教

ローマ・カトリックが主な宗教です。教会を訪れる際は、礼拝される方々の邪魔にならないよう、肌を露出した服は避け、帽子は脱ぎ、声高なおしゃべりを慎むなどの注意が必要です。

■シエスタ(昼寝の習慣)

マルタには「シエスタ」が習慣としてあり、正午から16時頃まで多くの店がシャッターを降ろしてしまいます。

■飲料水

水道水は飲めますが、少々塩分を含んでいますので、お口に合わない場合は、飲料用にミネラルウォーターのご利用をおすすめいたします。

■電圧/電流

240ボルト、50ヘルツ。3つ穴のプラグで英国と同じBF型。アダプターはマルタでもご購入できます。



■チップ

一般的な目安としては料金の10%程度。ポーターの場合は荷物1つにつきEUR1。ホテルレストランではサービス料が請求書に含まれていない場合10%。

■税金

マルタの消費税は18%となっております。

■物価水準

一般的にレストラン、食品、日用品などは他ヨーロッパ諸国と比べると安価ですが、化粧品、衣料品など輸入ブランド品は日本と同じくらいです。

通貨と両替

■通貨

ユーロ(Euro)です。



■クレジットカード

ホテル、レストラン、ショップなどで、VISA、Master、アメリカンエクスプレス、ダイナースクラブ等主要なカードがご利用いただけます。

■銀行

営業時間は季節によって異なりますが、おおむね月～金曜日は8時半～12時半、土曜日は11時半まで、日曜日は休みです。マルタ国際空港では24時間両替可能です。

●自動両替機(ATM)

市内の中心部には、自動両替機が設置されていて、日の丸が記載されている両替機は24時間、日本円からユーロに両替可能です。

●両替所、ホテルなど

トーマス・クックの両替所、また主要なホテルでも両替が出来ます。ホテルは銀行より交換手数料が割高です。

電話/インターネットと郵便

■電話/インターネット

マルタ国内の通話にはテレホンカード(マルタコム)の利用が便利です。土産店や郵便局等で購入できます。問い合わせ先: マルタコム/Maltacom

www.maltacom.com

Tel: (+356)2124-1409

●マルタから日本へ

日本へは00(国際電話識別番号) + 81(日本の国番号) + (最初の0を除いた市外局番)に続けて相手先の電話番号をダイヤルします。

●日本からマルタへ

日本国内からマルタへは001/010/0033/0041/0061(国際電話会社の番号/マイライン登録時は不用) + 356(マルタ国番号) + 相手先電話番号をダイヤルします。ホテルからの国際電話利用は割高ですので、十分ご注意ください。

■インターネット

ホテルによってはLAN(ラン)ケーブルにてインターネットがご利用いただけます。(別途接続料が請求されます) またWi-Fi(無線LAN)もホテルロビーなどの公共の場で利用が可能です。(場所によってはID、Passwordなどが必要となります)

■郵便

マルタ国内のいくつかの街に郵便局がございます。月～金曜日は7時半～12時半。

日本へのエアメールは1週間程度かかります。切手は郵便局やホテルフロント、お土産店等でご購入できます。問合せ先: ヴアレッタ郵便局(The Valletta Post Office) 月～金曜日は8時15分～15時45分、土曜日は8時15分～12時半

E-mail: info@malta-post.com

旅のトラブル

■治安

治安は非常に良好で夜の外出でも一般的な注意で特に危険はありませんが、観光地では常識的な範囲での行動を心掛けてください。セントジュリアンズ(バーチャビル)など、繁華街での夜の一人歩きなどは避けてください。

万が一何かトラブルにあった場合は直ちに警察(112)、もしくは、在イタリア日本大使館(ローマ)に連絡してください。

在イタリア日本大使館(ローマ)
Via Quintino Sella 60 00187 Roma, Italy

Tel: (+39)0648-7991

■病院

マルタ島メイター デイ病院/Mater Dei Hospital:

Tel: (+356)2545-0000

ゴゾ島クレイグ病院/Craig Hospital

Tel: (+356)2156-1600

薬局は、月～土曜日8時～12時半、16時～19時まで。日曜日は交代制で営業していて、そのスケジュールは新聞に掲載されます。

国内移動手段

■バス

マルタ島内にはマルタバス、ゴゾ島内にはゴゾバスとよばれ親しまれているバス路線網が広がり、気軽に利用できます。マルタ島の基点はヴァレッタターミナル（他にスリーマフェリー埠頭ターミナル、プジッパターミナルなど）、ゴゾ島の基点はヴィクトリアターミナルになり、各地への路線バスが発着します。

料金はEUR0.47からご乗車いただけます。観光利用で1日乗車券EUR3.49、3日乗車券EUR9.32、5日乗車券EUR11.65、7日乗車券EUR13.98を求めて利用すると便利です。乗車券は、チケット売り場、券売機、ドライバーから購入可能です。なお、ゴゾ島内ではイムジャール港（フェリー発着）⇄ヴィクトリア路線以外は、極端に便数が少なくなります。バスをご利用の際は小銭をご用意ください。

■フェリー

●ゴゾ島

<フェリー>

マルタ島～ゴゾ島間にはマルタ島チェルケウア港からゴゾ島イムジャール港へ、カーフェリーが運航しています。（所要時間30分程度）

問い合わせ

The Gozo Channel Company

www.gozochannel.com Tel: (+356) 2155-6016

●コミノ島

ゴゾ島イムジャール港とマルタ島チェルケウア港から3月中旬から11月中旬まで定期船が運航されています。

■タクシー

ホテルならフロントで、レストランなら店員に呼んでもらいます。気持の良いサービスが提供された時は10%くらいのチップをお渡しください。

出発前にタクシーの手配をされる際は、添付のタクシーオーダーフォームを是非ご利用ください。

■レンタカー

レンタカーでマルタ島を回るのも便利です。ゴゾ島にもカーフェリーで渡れます（コミノ島不可）。レンタカーを借りるには、国際運転免許証とパスポートが必要です。万一に備えて必ず保険に加入することをおすすめします。

マルタの交通規制や駐車ルールを必ずお守りください。2007年5月1日より自動取締機（CVA）がヴァレッタ内に設置されており、出入り及び駐車料金を自動で加算されるシステムとなりましたのでご注意ください。詳しくは、<http://cvamalta.com/> をご確認ください。

■交通ルール

車は右ハンドル。マルタは日本と同様左側通行です。時速制限：市街区域は40kmで市外は64km。シートベルトは全席着用。人口約41万人の島ですが、車は27万台登録されており、朝晩は通勤ラッシュとなります。交差点では右側車両が優先となります。

右側車線は追い越し用車両優先です。道路を渡る際は、右を確認して渡りましょう

■パーキング（駐車）

駐車番（キーパー）がいる際には、チップとしてEUR0.70程度をお支払いください。マルタとゴゾ内には駐車時間制限のある個所がございますのでご注意ください。

■マルタ旅行関連問い合わせ先

マルタ国内では（+356）は不用となります。

マルタ観光局インフォメーションデスク

空港到着ロビー

Tel: (+356)2369-6073~4

ゴゾ島ヴィクトリア

Tel: (+356)2156-1419

フリーダイヤル

8807 2230(マルタ国内のみ)

■緊急

警察 救急車 消防車：112

■航空会社

マルタ航空

本社予約センター Tel: (+356)2166-2211

www.airmalta.com

Email: ibe-enquiries@airmalta.com

マルタ国際空港内オフィス

Tel: (+356)2299-9884

日本地区総販売代理店 Tel: (03)3569-0727

■空港

マルタ国際空港/Malta International Airport plc

Tel: (+356)2142-9600

www.maltairport.com

フライトインフォメーション

Tel: (+356)5004-3333

■バス運行機関

マルタ公共交通局/Public Transport Association

Tel: (+356)2125-0079

Email:atp@atp.com.mt

www.atp.com.mt

ゴゾバス協会/Gozo PTD Office

Tel: (+356)2155-9344

スケジュール確認

Tel: (+356)2156-2040



ヴァレッタ発 バス乗車案内

路線番号

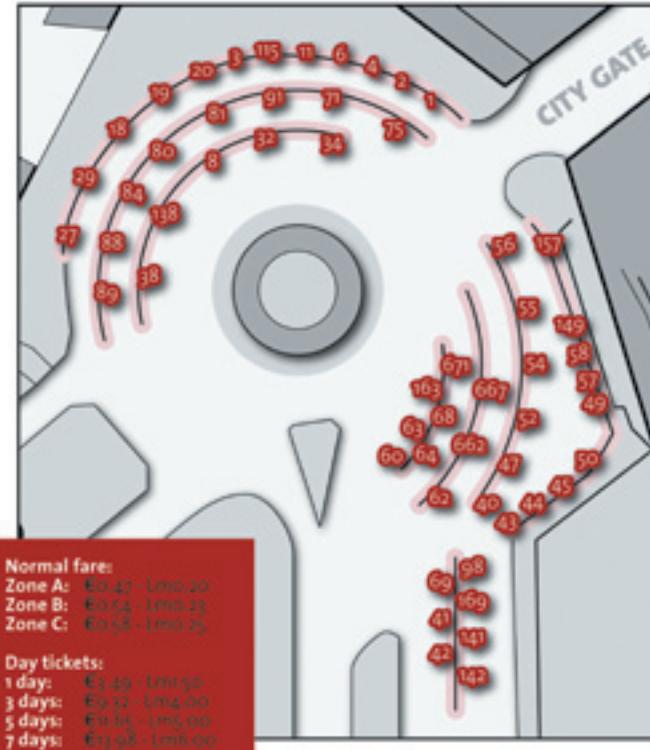
1, 2 Vittoriosa (Bigo)
3 Senglea (L-Isola)
4 Kalkara
6 Vittoriosa (Bigo)
8 Airport, Gudja
11, 12, 13 Birzebbuga
15 Santa Lucia
17 Marsascala (via Zonqor Point)
18 Zabbar
19, 20 Marsascala
21 Xghajja
27 Marsaxlokk
29, 30 Zejtun
32, 34 Zurrieg
35 Qrendi
36 Luqa
38 Wied iz-Zurrieg
40 Attard
42 Birzikara
43 Mellieha
44 Ghadira
45 Cirkewwa
47 Ghajn Tuffieha
49 Bugibba
52 Mġarr
55 Naaxar
56 Charghur
57 Mosta (Sta. Margherita)
58, 59 Bugibba
60 Sliema (Savoy)

62 Paceville
63 Sliema (Savoy)
64 Swieqi
65, 67 St. Julian's
68 Bahar ic-Caghaq
71 Birzikara
73, 74 Balzan
75 Hospital- Mater Dei & University, Tal-Qroqq
80 Rabat
81 Dingli
84 Mtarfa
88 Zebbug
89 Siggiewi
91 Qormi
98 Valletta ring road, Floria
115 Birzebbuga
127 Marsaxlokk (via Qajjenza)
138 Wied iz-Zurrieg
141, 142 Birzikara
145 Cirkewwa
158, 157 Mosta
159 Bugibba
169 Swatar via Msida
198 Valletta ring road (via waterfront)
375 Mqabba
449 Bugibba
667 St. Andrews
671 Swieqi

行き先

Airport, Gudja: 8
Anchor Bay: 441
Attard: 40
Birzikara: 143, 142
Bahar ic-Caghaq: 68
Balzan: 73, 74, 80, 81
Bigo(Vittoriosa): 1, 2, 4, 6
Birzikara: 42, 71, 141, 142
Birzebbuga: 11, 12, 13, 115
Blue Grotto, Zurrieg: 38, 138
Bormia (Cospiqua): 1, 2, 3, 4
Bugibba: 159, 449, 49, 58, 59
Burmarrad: 49, 44, 45
Cirkewwa: 45, 145
Cospiqua (Bormia): 1, 2, 3, 4
Dingli: 81
Ghadira: 44
Ghajn Tuffieha (Golden Bay): 47, 52
Ghar Lapsi: 44, 89
Ghajn Tuffieha (up to Mġarr): 47
Golden Bay (Ghajn Tuffieha): 47, 52
Gudja: 8
Mamrun: 71, 88, 89, 91
Kalkara: 4
Luqa: 36

Marsascala: 17, 19, 20
Marsaxlokk: 27, 127, 607
Mdina (up to Rabat): 80, 81, 84
Mellieha: 43, 44, 45
Mġarr: 47, 52, 54
Mosta: 158
Mqabba: 35, 38, 138
Mtarfa: 84
Naaxar: 54
Paceville: 62
Qormi: 88, 89, 91
Qrendi: 35
Rabat: 80, 81
Santa Lucia: 15, 115
Savoy: 60, 61, 163
Senglea: 3
Siggiewi: 89
St Paul's Bay: 49, 44, 45
St. Andrews: 66, 67, 68
St. Julian's: 66, 67
Swieqi: 64
Valletta ring road: 98, 138
Vittoriosa (Bigo): 1, 2, 4, 6
Zejtun: 27, 29, 30
Zabbar: 17, 18, 19, 21
Zebbug: 88, 89
Zurrieg: 32, 34
Xaghjra: 21



マルタではバスに乗車時に運賃をお支払いいただけます。出来るだけ小銭をご用意ください。その際にチケットが渡されます。バスの運行中にチケットチェックが度々ございますので、チケットはすぐに出示するよう、破いたり捨てたりせず、バスを降りるまで必ず保管しておいてください。バスの中はドライバーが自分の好みで運転席の周りを飾り付けています。宗教的な飾りだったり各国の国旗だったり同じ内装をしたバスは1つありません。バスにお乗りの際は、車窓からの景色と一緒にバスの内装も是非お楽しみください。



ザーブコーチズ

営業時間 11:00~22:00
 電話 +356 2148 9991/2/3
 FAX +356 2148 7902
 携帯電話 +356 9949 4170 (24時間)
 クレジットカード 可
 E-mail bookings@zarbcoaches.com
 info@zarbcoaches.com
 URL www.zarbcoaches.com
 www.maltaairporttransfers.com



ENJOY YOUR HOLIDAY !!!

空港からヴァレッタ、スリーマ、セントジュリアンズ地区までの送迎はEUR22.00からご用意しております。個人、グループ、半日観光、終日観光、クルーズ船でお越しの際の一日観光でも、マルタ公認日本人ガイドや通訳をご用意可能です。

Malta A to Z Helpful Information

あなたのマルタ滞在をよりお楽しみ戴く為に、ご案内と注意事項をまとめております。

■ アドベンチャースポーツ

ロッククライミングや自転車、トレッキングなどをお楽しみいただけます。現地ツーリストインフォメーションセンターやホテルレセプションでお申込みいただく事をおすすめいたします。

■ ウォーキング

郊外にはウォーキングを楽しむ場所がたくさんございます。たいてい石壁で仕切られておりますが、私有地へは立ち入らないよう十分お気を付けください。ウォーキング案内は書店で販売しております。

■ 遊泳、シュノーケリング

クルーズ船や定期船などの海上交通の盛んな所での遊泳、シュノーケリングは避けてください。予期せぬ荒波の恐れもございますので十分お気を付けください。

■ ゴルフ

マルタ唯一のゴルフ場施設。The Royal Malta Golf Club。特記すべきはコース内に2,000年前のローマ時代の遺跡が点在している事。その他テニスやサッカーなどもお楽しみいただける施設が整っております。

■ サイクリング

レンタルサイクルがご利用できます。車には十分お気をつけてご利用ください。

■ ダイビング

6月~9月までの平均気温は25度。マルタとゴゾには数えきれないほどのダイビングスクールがございます。海沿いに面した4つ星、5つ星ホテル内にカウンターを設けているスクールもございます。

■ 乗馬

マルタには旅行者にも気楽に乗馬をお楽しみいただける場所が多くございます。

マルタ独特の牧歌的な風景やゴールデンベイの海岸線沿いなどを楽しむ事が出来ます。

乗馬クラブによって差はございますが、おおよそ1時間EUR30~。

インストラクターが必ず同行し、乗馬キャップなどは貸し出しをしております。マルタで乗馬する際、靴はスニーカー、服装は女性も必ず長ズボン着用が条件となります。結婚式には馬車のサービスもしております。

ヴァレッタ内やイムディーナ観光の際には、馬車(カロッツェン)も気楽に乗る事が出来、いつもとは違った風景で観光を楽しめます。

■ 競馬

1920年代に北アフリカから初めて競争馬を輸入して以来、盛んに開催されている競馬。

毎週日曜日、第3金曜日にマルタ国際空港と首都ヴァレッタの中間、マルサのMalta Racing Clubで開催されています。1日約10レース行われ、1回のレースでは15、16頭が出走するエキサイティングなカート競馬です。入場料はEUR5、掛け金は馬1頭EUR 1~となります。

www.maltaracingclub.com/index.php



Malta Shopping Guide

マルタのお店は通常、月曜日~土曜日9時~12時と16時~19時の営業となっております。環境客の集まる地区ではおみやげ屋はシエスタを取らず、月曜日~土曜日 9時~19時まで営業しているお店が多くあります。まれにもっと遅くまで営業しているお店もありますので、お目当てのお店がある場合は直接ご確認ください。

ショッピングに便利な3つのエリア

首都ヴァレッタ



首都ヴァレッタ

ヴァレッタのメインストリート、リパブリック通りRepublic Streetとマーチャント通りMerchants Streetを中心にお土産物、アンティーク品、工芸品、雑貨などを扱うお店が町中に点在しています。他にもマーチャント通りでは月曜日~金曜日の午前中、日用品、衣料品、食品、おもちや、お土産、動物など様々なものを扱うマーケットが開催されています。日曜日にはバスターミナルでサンデーマーケットが開催されており、地元の人で賑っております。

ヴァレッタの対岸、海岸沿いのプロムナードを中心に広がる落ち着いた街スリーマ



スリーマ

レストランやお店が立ち並ぶこの町は、常に地元の人と観光客で常に賑っています。スリーマのお店が多く立ち並ぶ海岸沿いプロムナードは、お勤めのお散歩コースでもあります。スリーマフェリーの近くには日本でも人気のある、ZARA、Diesel、Mangoなどのヨーロッパ系ファッションブランドショップが並んでいて、日本よりも安く購入する事が出来ます。

スリーマフェリー乗り場の向かいのモール、The Plaza Shopping Centreにはヨーロッパ系ブランドを中心に衣料品、食料品、旅行用品のお店が入っています。店舗はwww.plaza-shopping.comにてご確認ください。

若者で賑う活気あふれる街セントジュリアンズ



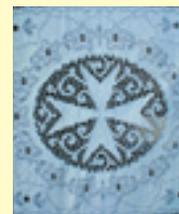
セントジュリアンズ

繁華街バーチャヴィルと隣接しているせいか、スリーマよりも若年層層が若い人達が多く集まっています。ホテルの数もスリーマより多く、このエリアに宿泊される方も多いかと思えます。レストラン、バー、エンターテイメントなどが揃っていて、滞在の拠点に便利なエリアです。インターコンチネンタルホテルの向かいにある、bay street Complexは週末を含む10時~22時まで営業している、大変便利なモールです。こちらにはヨーロッパ系ブランドを中心とした衣料品、飲食店、お土産屋さん、携帯ショップなどがはっています。

店舗はwww.baystreet.com.mtにてご確認ください。その他にも小さな個人商店が立ち並び、地元の人たちで活気あふれるパオラのハムロン、漁村マルサシユロックのサンデーマーケットなどもあります。

お土産のご案内

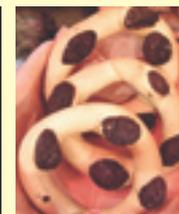
マルタのお土産はガラス製品、手編みレース、陶器、銀細工、人形、銅製品などが主な特産品です。工芸品センターや工房がマルタのタ・アリー(Ta' Qali)とゴゾのタ・ピュビーキ(Ta' Dbiegi)にあります。その他、マルタワイン、ハチミツ、マルタのお菓子ハニーリングなどもお土産として喜ばれるでしょう。



手編みのゴゾレース



Filigree (銀線細工)



Honey Ring (ハニーリング)



マルタ航空
ブロック・フリーゼン

B. Friesen

Dr. Brock Friesen
Chief Officer Commercial



マルタ航空のお薦めする 滞在中プチ旅行

～アフリカ大陸最北端 チュニジアの首都チュニス～

アフリカ大陸の最北端、マルタと同じく地中海に面したチュニジアは、ヨーロッパの人々のリゾート destinations として人気を集めている。アフリカでもっとも治安のよい国とも言われているチュニジアは、イスラム教徒が大半を占めるイスラム圏であるが、国を挙げて観光に力を入れている為、リゾート地では服装の制限もなく、アルコールや食事は観光客に寛容であり、それほど不自由なく手に入れる事が可能だ。



またフランス統治時代の影響を強く受けているため、ヨーロッパと見まがう一角があったかと思えば、アラビックな街メディナのような街があり、この国の歩んできた歴史が作り上げた、大変興味深い文化に触れる事が出来る。

チュニジアの魅力の一つ、ヨーロッパとアラブの文化の融合が特に味わえる場所が、首都チュニスの中心地にある。フランス門を境に西に旧市街地メディナ、東が新市街となっており、メディナはアラブ、新市街はヨーロッパ、と全く違う街並みが広がっている。特にメディナはユネスコの世界遺産にも指定されている街であり、是非訪れたい場所の1つだ。

お土産を求める観光客と地元の人々で常に賑わっているメディナの中は、迷路のように細い路地が入り組んでおり、その中には市民の生活



に欠かすことの出来ない市場（スーク）が集まっていて歩いてだけで楽しめる。モスクを中心に、衣料品、香水、日用品、絨毯など様々なスークが展開している。



チュニジアの郊外には古代ローマ帝国の歴史を物語る世界遺産、カルタゴの遺跡が点在しており、チュニスと合わせて是非とも訪れたい場所だ。

紀元前9世紀、ローマと並ぶ2大勢力として地中海で繁栄したカルタゴは、ローマとの激しい攻防戦を繰り返すも3度目の戦いで滅びる。その際カルタゴの町はローマによって、徹底的に壊滅され、焼き払われるが、のちにカルタゴはアフリカ属州と呼ばれるローマの都市となり、再度発展を遂げた。カルタゴ海岸には、古代フェニキア人の支配下にあった時代からローマ時代までの遺跡が数多く点在している。現存している遺跡のほとんどはローマの都市となった後に作られたものである。

カルタゴの遺跡は世界遺産にも指定されている。



カルタゴから少し足を延ばすと、白と青のコントラストが美しい街、シディブサイドへ辿りつく。

シディブサイドの街に軒を連ねる建物は、壁は白、窓やドアは美しいチュニジアンブルーで統一されている。絵に描いたかのように美しいこの街は、チュニジアで一番美しい街とも言われている。

マルタ航空は5月から10月の間チュニジアの首都、チュニスへフライトを運行している。飛行時間約1時間と気軽に行ける距離で、往路、復路共に木曜日と日曜日の運行。マルタに長期滞在する人には是非お勧めしたい場所の一つである。

予約・スケジュールの確認は、マルタ航空日本総販売代理店 03-3569-0727にて可能。

画像提供 チュニジア共和国大使館観光部

マルタ航空からのご案内



マルタ航空は、すべての乗客の皆様へ、安全で快適な空の旅をお楽しみいただけるよう、心がけております。
 快適に過ごすため以下の項目にご協力ください。



電子機器の使用制限

離陸の際は、すべての電子機器のスイッチはお切りください。
 離陸後、シートベルト着用サインが消えたのちパソコン、電子ゲーム、ビデオカメラ、DVDなどをご使用いただけます。

電子機器の機内使用に関しましては、客室乗務員にお尋ねいただければ、お持ちの電子機器が使用可能か、いつご使用いただけるかご指示いたします。



喫煙

航空機内での喫煙は、いかなる時でも一切禁止されております。
 飛行中にトイレなどで喫煙されているお客様を見かけた場合は、客室乗務員までお知らせください。



アルコール

高い高度でのアルコール摂取は、通常より強い効果があります。
 客室乗務員は、アルコールを過剰摂取したお客様、および18歳未満の未成年へのアルコールのご提供をお断りする権限がございます。乗客および、

客室乗務員に対して迷惑になるであろうと判断した場合は、アルコールのご提供をお断りする事もございます。

マルタ航空は国際規制に則り、ご搭乗の際にアルコールの過剰摂取したお客様のご搭乗を拒否する権限を持っております。

またマルタ航空は、飛行中に他のお客様に対して危害を与えるような乗客を抑制するためにあなたの援助を必要とする場合もございますので、ご協力ください。
 マルタ航空 機内アルコール類のご提供について
 下記の料金にて機内でアルコールをご提供致します。

通常フライト

すべてのマルタ離発着フライトにおいて、ソフトドリンク、ジュースやお水をお食事の際に無料にてご提供致します。アルコール類はすべて有料となりますので、下記価格表をご覧ください。

チャーターフライト

すべてのマルタ離発着チャーターフライトにおいて、ジュースとお水はお食事の際に無料にてご提供致します。ソフトドリンク、アルコール類はすべて有料となりますので、下記価格表をご覧ください。

価格表

ご利用可能通貨は、ユーロ、ポンド、ドル、スイスフランです。
 ユーロとポンドのみ小銭使用可能です。

	EUR	GBP	USD	SWF
リキュール、ビール、ワイン (全フライト)	3	2.50	5	5
ソフトドリンク (チャーターフライトのみ)	1	1	2	2
シャンパン (全フライト)	10	8.50	16	16



ヨーロッパを誇る インセンティブデスティネーション、マルタ

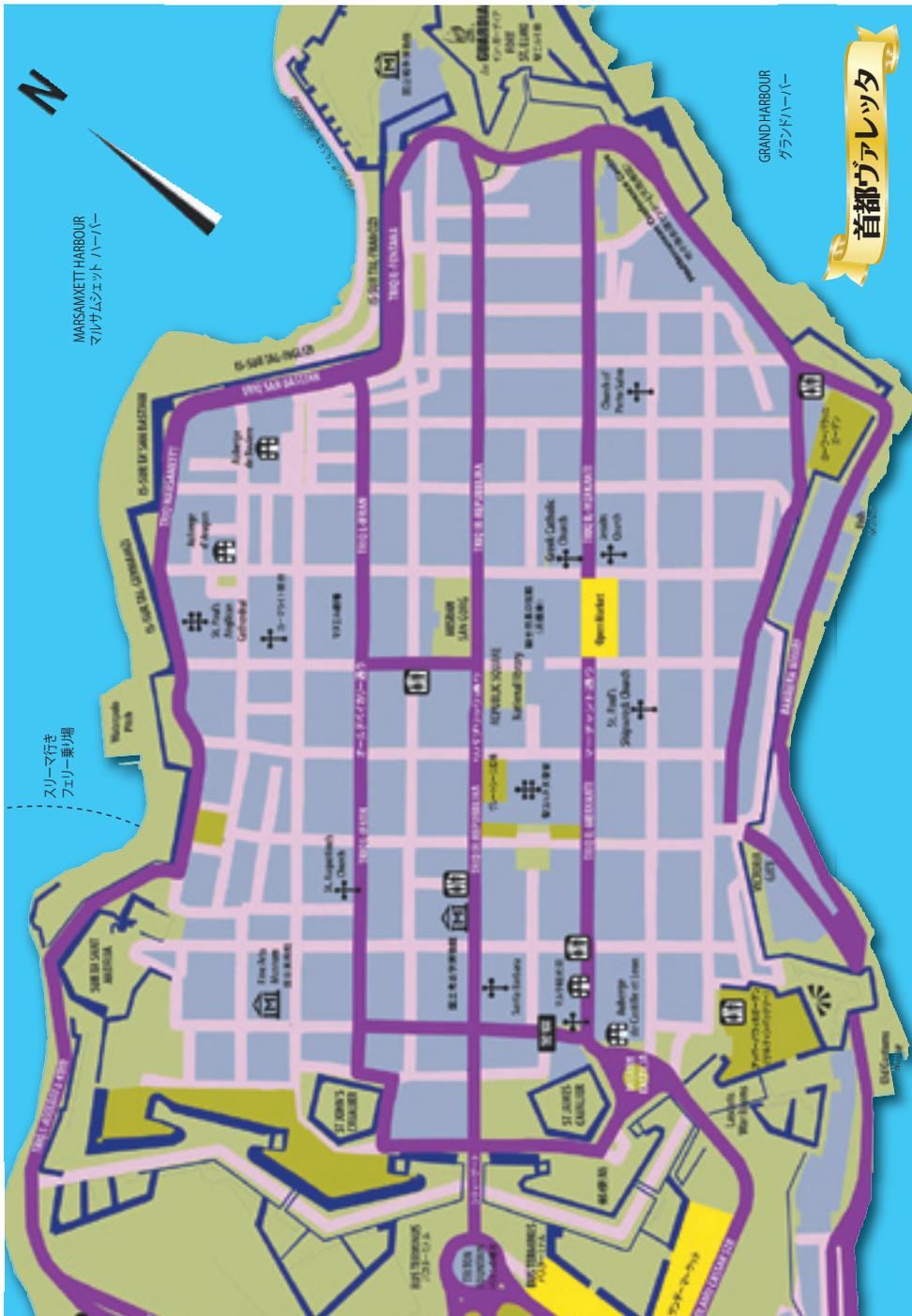
マルタには大型の5つ星ホテルをはじめ100件以上のホテルが軒を連ねており、宿泊施設も十分に充実しております。なにより昔の貴族の宮殿や、騎士団の残した荘厳な会議場、歴史的価値のある建物を利用したレストラン、地中海を眺めながらのガーデンパーティーなど、皆様にご満足いただける、大規模なバンケットを開催する事が可能となっております。

また、ユネスコ文化遺産に指定されている巨石神殿をはじめ、マルタが歩んで来た7000年の歴史の中で、現在に残されてきた数々の貴重な遺産をお楽しみいただけるのももちろん、安心して自由に散策していただくことのできる安全な国でもあります。平和でのんびりした雰囲気の中、参加者の興味を最後まで惹きつけて離さないインセンティブツアーのアレンジが可能です。
 ご予算に見合った団体運賃のご提供はもちろん、大型グループに対応するための増便アレンジ、機内をコーポレートカラー一色に揃え、機内食も自由にアレンジが可能な、チャーターフライトの運航などを行っております。

マルタ航空はこれまでに、企業の全体会議、学会、コンベンション、スポーツの大会、コンサート開催などあらゆるご希望にお応えしてまいりました。
 マルタでイベントなどの開催をお考えの際には、是非一度弊社までご相談ください。
 赤い尾翼に騎士団の紋章が特徴のマルタ航空連絡先は
 E-mail airmalta@mtajapan.com
 TEL 03-3569-0727 となっております。

Airbus 319	141席	保有機種 全席エコノミーの場合の座席数
Airbus 320	180席	

機体名	座席数	機体名	座席数
Nadur	168	Mdina	141
Bormla	180	Floriana	141
Valletta	180	Marsaxlokk	141
Rabat Citta Vittoria(Gozo)	168	San Pawl il-Bahar	141
San Giljan	168	Birgu	141
Isla-Citta Invicta	168	平均2年7か月の新しい機体を保有しております。	
Tarxien	168		



This product includes data from Mapping Unit, Malta Environment & Planning Authority and licensed on its behalf.
© Malta Tourism Authority / www.visitmalta.com <http://www.visitmalta.com>

簡単なマルタ語を使ってみよう!



マルタ語	読み方	意味
Kif int?	キフ フィント	お元気ですか
Tajjeb, grazzi	タイエップ グラッツィ	元気です。ありがとう
Ghandi Pjacir	アイディ ピアチール	お会いできてうれしいです
Intlift	イントリフト	迷子です
Kemm jiswa?	ケン イェスワ	いくらですか?

● 広告に関するお問い合わせは:

ステップバイステップ インターナショナル
TEL: 03-3569-0727 E-mail: frepp@mtajapan.com
If you wish to place your advertisement in the coming issue 'The Maltese Cross', please contact Step by Step International on (+81)3-3569-0727 or E-mail: frepp@mtajapan.com

● 郵送料をご負担いただけましたら、本誌を必要部数お送りいたします。

Main Sponsor:  Malta Tourism Authority,
 Air Malta



Special Thanks to:

Louis A. Farrugia, Brock Friesen, Joseph Galea, Carlo Micallef, Mario Galea, Brian Bartolo, Manuel Grech, Ray Borg, Valerie Jobst, Marion Farrugia, Josette Borg, Vince Debono, Nick Borg



(本誌掲載の写真・記事・イラスト・地図などの無断転載および複写を禁じます。)

All rights reserved. Reproduction in whole or in part without written permission of the publishers is strictly prohibited.



編集後記



今回もThe Maltese Cross発行に際し、ご協力下さいました皆様方に厚く御礼申し上げます。皆様になんかでも多くのマルタ情報をお届けしたい思いが強く、今回もネタを絞るのに大変苦労しました。第3号の発行を心待ちにしているのご連絡も多かったですこと、とても励みになりました。The Maltese Cross を設置、配布ご協力下さっております皆様、本当にありがとうございます。今年もまたThe Maltese Cross片手に是非マルタへお出かけ下さい! 第4号は更に面白い内容をご提供できるよう頑張ります。

マルタ観光局 マルタ航空

〒105-0004
東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館816号
TEL: 03(3569)0727 FAX: 03(3571)0515
Website: <http://www.visitmalta.com>
<http://www.airmalta.com>
<http://www.mtjapan.com>(日本語)



The Maltese Cross

(マルタ観光局、観光パンフレット)
Vol.3 発行日 2010年5月1日

編集 / 広告 ステップバイステップ インターナショナル
Step by Step International
発行人 遠藤三千雄 Michio Endo (マルタ観光局)
編集人 遠藤真吾 Shingo Endo (マルタ観光局)
編集 荘司未希 Miki Shoji (マルタ観光局)
イラスト原案 今野憲雄 Norio Konno
イラスト 原孝雄 Takao Hara (hara paintworks)
マップ Malta Tourism Authority www.visitmalta.com
manifest-by-design.com
写真提供 Malta Tourism Authority www.viewingmalta.com
Air Malta www.airmalta.com
制作協力 小林正樹 Masaki Kobayashi
印刷 アグラント株式会社 AGRANT

■訂正とお詫び 2009年10月1日に発行いたしましたThe Maltese Cross2号内、P25ここだけは行かなくて! (ヴァレッタ編) ヴアレッタ市の完成は1671年ではなく、1571年の誤りでした。

Hotel British

★ 5% DISCOUNT

3泊以上滞在予約で5%割引
(ご予約はwww.britishhotel.com)

お支払いは現金のみ有効
おひとり様/クーポン1枚まで



住所: 40 Battery Street, Valletta
電話: (+356) 2122-4730

有効期限: 2010年9月末日



THE DIPLOMAT HOTEL

★ 1 Free Drink Voucher

ご宿泊のお客様にのみ有効です。
チェックインの際にご提示ください
おひとり様/クーポン1枚まで

住所: 173, Tower Road, Sliema Malta
電話: (+356) 2349-7000

有効期限: 2010年9月末日



KNIGHTS SPECTACULAR

★ パンフレットプレゼント

Present this voucher to receive
our Souvenir Booklet of the show

おひとり様/クーポン1枚まで

当日受付にてこちらのクーポンをご提示いただいた方限定で
ショーのパンフレットをプレゼント

Montekristo Estates

住所: Hal-Farrug Road, L/o Siggiewi, LQA 3079
電話: (+356) 9999-1565

有効期限: 2010年9月末日



DIESEL



KOOKAI



FRED PERRY

★ 7% DISCOUNT

ヴァレッタ店、スリーマ店のみ有効
The Warehouse Outletでは使用不可
No discount at the warehouse outlet

おひとり様/クーポン1枚まで

ヴァレッタ店 Merchants Street, Valletta
スリーマ店 St. Anne's Square, Sliema

有効期限: 2010年9月末日

hop on maltasightseeing hop off



こちらをホテルフロント
に見せて予約をしてもら
いましょう。ホテルま
での送迎がつきます。
Please book the HOP
ON HOP OFF bus for
me

SUPREME TRAVEL

Supreme Travel Ltd
Kastellan Road
Zejtun ZTN 4400
MALTA
TEL: +356 2169 4967, 2167 7197
FAX: +356 2169 5856
W: www.supremecoaches.com
E: info@supremecoaches.com



MDINA GLASS

★ GIFT voucher



お会計の際こちらのクーポンを
ご提示ください。
20ユーロ以上お買い上げで素
敵なプレゼント。
Purchase Euro 20 to receive
the gift
タ・アーリ店のみ有効

住所: Crafts village Ta'Qali
電話: (+356) 2141-5786
おひとり様/クーポン1枚まで

有効期限: 2010年9月末日